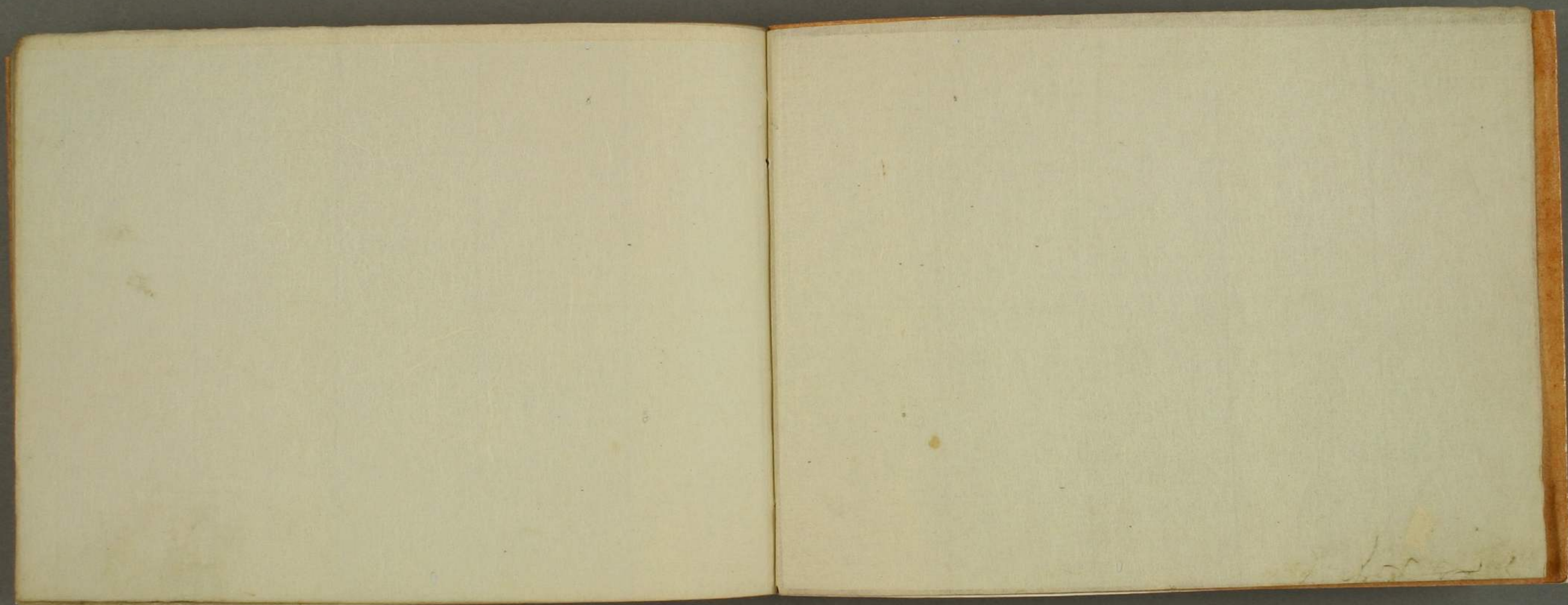


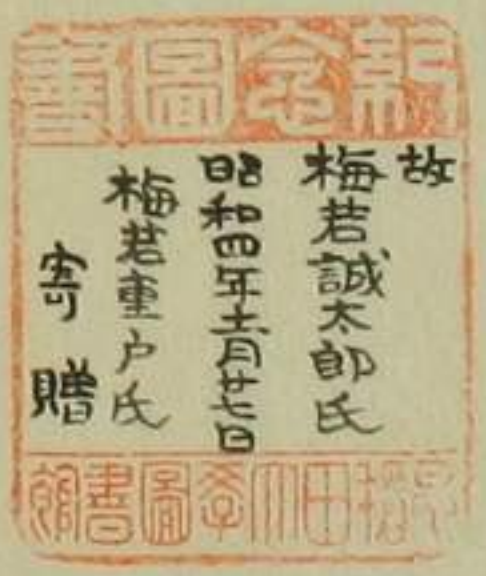


特別
子12
3643
67(2)



坤





紅葉狩

- 一 若竹扇 一 上巻厚紙 一 カツラ
- 一 カツラ帯 一 江戸白赤又ハ白ニツ
- 一 馬鹿骨扇子むくろと組

一 酒見世扇 一 シテニ向 | 但シ扇ヤシを扱束おん合
 丸人祝 シテハハトリハカ見ハ

一 一ツキ 一 五祀男古遊巻く持持

他ウお山系系ツ子良を綴花一巻之扇 雛子方地張
 産付出スを他ウお引也し掛テカス
 一 和衣方束社

一 次子二股ニテ右ノ手ヲ腰ニツケシテツレト出
 舞臺ノ内ニテ向合次子張

上五寸を直ニ上ケルヲフロシ

一ムカハハタル心カトワキアスル時ワキヲモカトスル 一歩切ニ飛立タルマニテ向

向ナカラニ扇タミ立是ヨリ舞出ルニ自右ノ手纏クアテズぬヨキ程ニカヘ

一サレハ仙ト右トリニ舞臺ノ初ハ向ハ向一蹴ニシシユヨリ向ク出立月カケテ角ノ行 一モロトモニト角トリ足トメ

一乱心ノ花カヅラト左ニハリ又ヒラキナシモ

一カル舞ハニタ世ニモト向ヒラキ又ヒラキナシモ

一タクヒスノ小旗ト左右手ハニ扇ヒラキ舞ニカザシ 一ヨシヤ也へバト上端扇上ケテ

一初世ノ子ギリト大左右ニテ地ノ行又ニエテト左ニテ柳子一ツフシ 一カル折シモト右ノ

手トケテ目有柱ノ方ノ行 一多葉ノ舞ト西先申へキセヒラキ 一行兼ツトサシテ角ノ行ニ扇カサシ足トメスニ左ニハリ一タ

ニ巻ノ初ノ行 一立ワツラヘルト袖巻シナカラ

ワキノ向キ切ヒラキ 一雲ニスル舞ナリト西ノ上

シシ 一舞カキ木ノト西へ出 一月ノ登サス袖ト西先ニテヒラキ

一雪ヲメグラスト右ニハリナガラ扇タミニ大舞ノ方ノ向ハカリノ中ノ舞 五段

一吹カケルトサシ向ハカリノ中ノ舞 五段 又ヨリ出ル

一飛中ノ舞ハ扇ノ舞ノ位ニテ舞止 笛ニモヨクハ依ベキコトナリ

一三庭目ノワロシノ舞ノ品ニテ角トリワキノ方ノ行 ヲヨラリヒウヤトワキノ左ラフニ也

ヒウレイヒヨウリウリト左ラガリワキノ定数タルヲシカトシ ヲヒヤアラアホウクヒヨリ舞ノ後トツツ立ルハヒヤアラア

ホウクヒトスグニ左ニテサシシテ他ノ行ハ此ハ常ノ舞ト以テ 在柳子ハ三庭目ノヒラキケシテフニル

一 二イノトメ社へニツコハリ廊ヲ面ニカサシ和ガリ
法 廊上ケル

一 一匹シノタエズお糸ニテ大左右ニテ出サレ
法 一ヒラキ

一 雨ウチツノグト廊右ニテあノニツアツキ
ナガラ正先ニ出右ニテトメ

一 物スサニシキトサシ右ノコハリシテ柵ノ
キハニテワキトメ 月宿ホトノト右ノ

上ラミ廊ヲ左ノ肩ノ上ケ
一 カタシク 神トワキニ向出 一 一後ハニサシト

ヒラキトクトワキヲニテ 一 一匹シニ面ヲ
ワキノコシ右ノコハリサニニ廊タノミナガラ
他リ物ノ入

末席ツシヲクノ幕ノ入

石末社ニカヲ拵ル
後ワキ

後シテ

一面シカミ 一 一若竹を夜取織 一 一法被
一 一寸切 一 一透紋腰帶

一 一正リコシ又花袋 一 一布衣
一 一帯地を御伊色 一 一キノ杖

一 一マメハコクウニアタリヨリ作り物後ヨリ出

一 一七尺ノ屏風 一 一俵ノ物右ノ方ニ登ノ上ノアカリ

一 一余リテ呉女一丈ノ息トサ杖送ニシテ

一 一巾ノ方ヲニギリ胸ニアテ左ノ方ヲ右ノ方
上ヘ大キクカケ 一 一面ヲムクベキトワキヲ

一 一シカトニ舞御ノ拍子ヲフミサ杖モチナラシ
左ノ方モハナシ 一 一登ミ登ヨリ花下リ

一 一角ノ行左ノ神カエシ 一 一角トリワキノ方ノ行
フニコシ左ヲ引ワキヲシカトニキメニ

一 一又ヨリシテ柱ノ行左ノフリカエリ

一 一ワキヲニサ杖上ナガラワキノ方ノ行サ杖
ササ拍子ニツフニ法ノ花下ニ右ノヒサツキ
ワキノ方ノグワツシ法ノグワツシニテサシ右ノ

絃上

一 面 安耐 一 厨 髮 一 着 付 足 地 厨 斗 目

紋金三三毛 三光三三毛 緞子 平子 閃 緞子 又作 端子

一 挂 水 衣 一 純 子 樽 帶 一 攝 之 一 二 袴

一 白 骨 雲 給 扇 子 一 擔 桶 一 杖

一 面 挽 一 着 一 挽 着 一 着 付 白 シタカサ子 下 籠 一 上 蓋 衣 厚 板 袴 打 着

一 挂 水 衣 清 炎 在 炎 一 着 帶 一 二 袴

一 作 長 着 付 白 練 白 比 白 白 八 絲 一 指 貫

一 單 袴 衣 小 直 衣 三 三 毛 一 變 紋 腰 帶 一 二 袴 白

一 几 抄 舊 帽 子 紫 懸 緒

後シテ

一面中折

一总付白練白登板
白八絲
白鹿織

一红指貫

一白地平袴衣

直衣ニモ

一透紋撫子

一二袴

一付紫懸緒

一尾巾巻

一尾巾巻給子

一白背金地色給子

給子ニテモ

袴

一面尾盤

一着付厚板履織

一半切 半臂

一透紋腰帶

一二袴

一楊子袴

一赤地合襦袢

一赤袴

一尾巾巻

師長

一赤袴 袴着入例 通左ヨリ袴着ニテトメワキト

白合地袴着ニテモ 派コストワキト向合

左行袴ニテ 先カワル袴トト云付ワキ行

ワキ正メシウケテ向腰カケ履ル

シテ

一タゴラ左リカツギ新ノカノヒボツタグリアケテ

掛杖石ニツキ出ル

建 赤袴着ハツケテ出

一セイ羊絨ワキ能ノ通り掛掛ニテ向合強

正メ向ニテウ強シテモ正メ ツメテキワサト

ツシテ向 袷メニキヤトシテツレト向合

忘ルラント襦袢ヲ着着ハツ ツシモウ中ニテ

正メ向ニテ履ルル シテモツツカニ行

袖スリ柱ノキハニテ正メ向足トメニサシ強

ヒモシナイ正メニテ強強 アラ面白ノ浦ノト

正メニ足ツメル 実ヤ面白キハ静ニ右ノ方ウケ

足強シ シホクヤ人ニトツレト向合切ニ二人

正メニ アラギガ浦ノ強ヲバヨリ強正メニ

向合ニテ出カケ クニカメシト足トメタゴラ

ニ 田子浦ノト掛掛名ツゴノヒボツハナシ

イザワリタニワクラハニヨリ面正シ正面ハ女

タガヲ肩ヨリぬきニテツロシ杖ヲヨコニシテ
タガノサホヘ侍係トシ見ぬきニテタガヲ右
ナゲルシシホヲクムヤウニシテ杖ハタガヲ
引アゲぬきニテ回子ヲタメ杖ヲツロシ右ニ
ツキ前ノタガヲ見ナカラフワブトコメテ左ノ
肩ハカッギ杖ヲツキ右トトリ降ニ袖スリ様ノ
キハヘクツキ又タガヲぬきニテ肩ヨリツロシ
トニ肩ナカラフタガヲトヘツキ杖モタゴトニツ
ツキ又ガ立左リトトリツレ向合降ぬき
カヘリト云休ニラズトツレト入替降中
大小ノ箱トトリトニ箱左ノヒザぬきニテカ
西面ウケテ居

ツレ
シテ向付シテ一向ヌヨリ右トトリシテ入替
シテ右ノ方シテト並立ス

シテ
サレハ左ハ後をノト面平ツキ向ツキ内ハ
面ヲ下ツテ居 イヤ左様ノ人トツキ面アゲ

内省ヲメサレウヘト平ノ通正ニハ並ズ

又若者トトモトヌキヲツロシヒザ立直リ

向トトクト向 實ニ妙名ハトシテモ師長

ヘ向 實ニ妙名ハトシ師長ヲ見立

カケアイノ内向ツケ居

サレハ二年トシテハ正ニ並ス 秘曲ヲモト師長

カノ降丸ハト正ニ並ス各々地着ハト師長ヘ向

アツゾ焼シカリケルト女面ヲ下ケル四持チ切

二人丸ニ並メシ ヨシマツレモト師長ヘ向

師長

正面ヲウケテハ復テノ巻ノト徳シテモ以時

面ヲ下ケツテ居

カケシノサハリト又平ノ通正ニ面ヘ並ス

シテ

ツワゲシノサハリナルラント世時降ヲテヨト見何トト

ツキヘ向 実村雨ノト正メシムリ

イカニウバト正ヘ向 正シテ一向ヌハ何ノメト云

カホゲトウバハト二人は正面へ立シテ右へト
クワグヤウニシテ廟左ノキニテ又キ右ニ格
トトヨリ出シト西へ並シ 塔ガノ右ノト
階長ヲミチカク トヨリ井ウクト又階長中
初ヨリ女先へ出メニシテトニ居向イイル

塔カノト云附左トヨリシテ後ヲ通り首ノ上へ
行トニ居ル ^{シテサレ外只カトヨリ}

サレハコソト云 ^{階長} サレバソソトシテ初テ
ムリニ ^{シテ思日モヨラ又ト階長へ向}

カシテヲ琵琶ヲカリテト云付トクトアシ座
シテ廟ラヒラキたトヨリ面ヲアゲビバツル心

面白ヤトワキ云 ^{ウケテ} 云シモコナガ思フヤウト後
日 ^カ ビテ塔をヲト立左リトヨリクヨギトニ居

琵琶ヲト後述テ階長ノ立ケルアトラシテ
ナフ根人ノトシテ一向云

シテ
何根人ノ内互ハトヒザ並シ扇クメ、ミツレ一向

何根人ノ内互ハトヤ何トテ為メアサヌソト、
云アメリニ云ルウケニ是程知御ル

シテ
ビハユトヨリモト立階長ヲミツカクト
ソバへ右ノ袖ヲ取テテ云トメル

目立階長へ向 ^{シテ} ヨハニガフカシト袖ヲハサシ
アトへ女シサリモロナカへ向 ^階 シテ何何シト云

シテ
何シトトメト右トヨリクツロキ袖スリ持ノキハ
ニテ西へ向並ニ立テ居ル

今ハ何ヲカト階長へ向梨壺ノ女御トニ是ツメ
何身ノト云云 ^{臺中ニト階長へ向出御}

コ井ノ首ノト階長へヒラキ ^{此日イテヨト右へ}
ユツタリトハハリカキケスマウニウセウフト
袖スリ持ノキハニテ西へヒラキカへシニ右トヨリ
中入シテアトヨリツモ入床席有リ

後シテ出端巾紙ニ戻シテ帯上メツプフリト
ウケ此ヲ並ニ歩出 袴巻入 袖スリ柱ノキハ
ニテヒラキ儀

原
シテ後出シテシテ向テ長

ゲシ上青山トモロナガヘ向 マシノハタ
海上ニムカヒト向へルヤウニシテ右トリ
マクノ方ヘ向イリト儀 早苗ニ左リ
トリ小敷ノ為ニ腰掛正ニ向名

浴衣

早苗一履ニテ帯上 袷籠ヲ五キニヨコニ
掛テ右ヲウケウケ並ニ左ヲリハシリキ
一ノ松ノキハニテトメ西面用キ 袴ニ丸ラム
トト 袴袖子フニ尾シガ 袴巻初ニ左リ
ヨリメニシテ出 ヒキツシト向ヘヒラキ
袴袷籠ト帛長ニ結ル 浴シ止ムガ右ヘ
トリ也リナカラチ杖ヌキクワゲニノマト西ヘヒラキ
アルヒト左ノ袖也シスニ面切帯ハシリ入

シテ

アルヒハバノヨリ立シトラテシヨリ右へ
也リ袖スリ柱ノキハニテ右トリ西ニヒラキ
メツ。パイニテ舞イタス
帯上 尾右ウケ也ヒラキ シハト儀メサムラント
柳子ニツ 尾シヨリ出 角え左リトリニハリ
ハ大掛女ニト 袴巻ノ中ニテ西ヘヒラキモロナ
ガモ 袴巻ニムナラウナト左右ノ袖ヲ巻左へ
トリ袖スリ柱ノキハニテフニ也小也リ西へ
ヒラキ左ノ袖ノ右ウケ左ヨリ柳子ニツ
フニトメ 袖モドシニ解メニ入

アリガタキ
た。

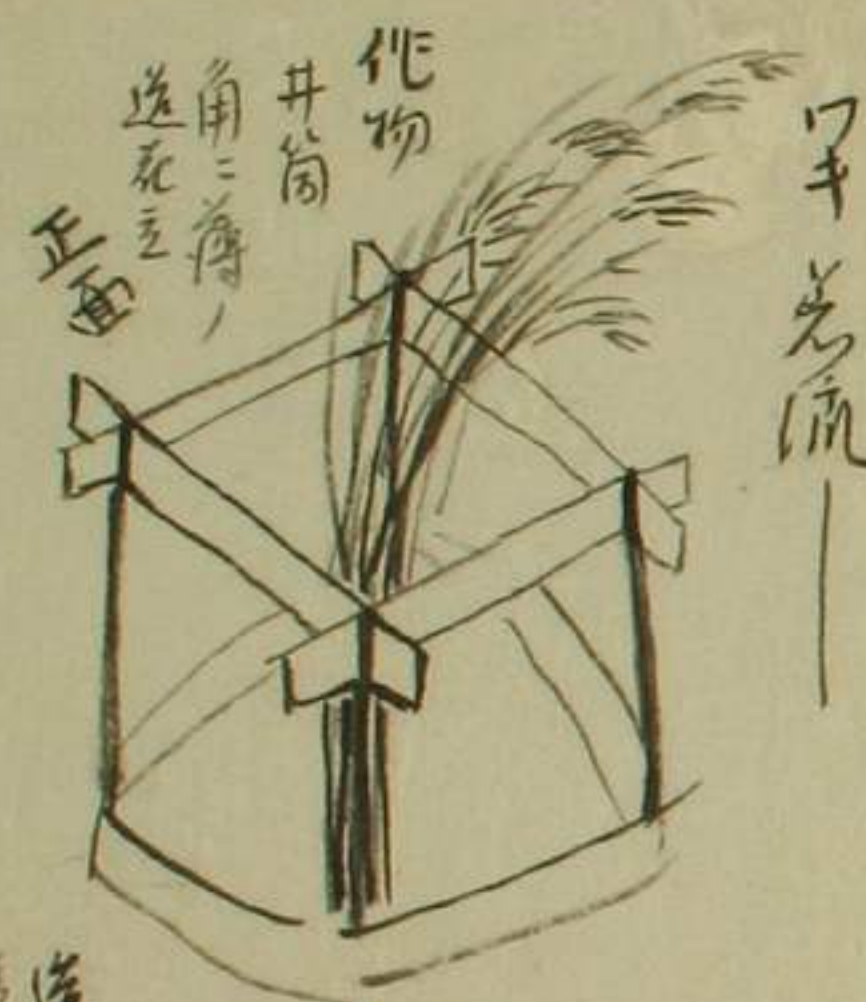
井筒

一面 ^{シテ}
 若女
 少面
 揚井

- 一 着付前 若女
- 一 上着肩、織
- 一 脇曼 若女
- 一 同帯名後
- 一 右ニ水晶小珠紋持
- 一 左ニ木ノ葉持
- 一 正リ白赤名後
- 又本地ノ水柳ニ木ノ葉合右ニ持テモ右時ハ
 左ニ木ノ葉名持 珠紋モナシ

一面 ^{後シテ}
 如前

- 一 着付前
- 一 短前腰巾
- 一 長袖
- 一 腰帯
- 一 思出背盤曼摩
- 一 初付付
- 一 覆掛
- 一 纓
- 一 掛緒



口平若流

而ヒテ如以左ノ角ニ立付
 其分メ、ナシ

送り初物より方地係、度付山テ
 後見一人テ出ス、西面先中ニ立リ

- 一人待女トモトワキ、一我筒井筒ト云
- 一形身ノ虫衣ト左ノ袖を公シテ
- 一身ニフシテト袖ノケナガラ正ニ足ツル
- 一首男ニウツリ孫トニ足後出ヒラキ
- 一老ヲメノラストクウキ五、袖入シサセ云之向
- ニ足程出、序し孫五足、序ラフミ改者ノ通り
- 一舞ノトメ改ニツニハリ扇面ニカザシ定ニキテ
- ト強、一在系ノト扇アゲル、一奇井ニスル
- ト大左右ニテ出改ヒラキ、一月ヤアツヌ
- ト左ニハリ、一イツノコロソヤト大小糸ニテ
- 云ヒラキ、云シテ、筒井筒ト強
- 一尾シノ筒井ツク、云、出ナカラ扇ツミ
- 井筒ニカケシトテヨト右ニテトメ
- 一マロガタケト右ヨリ、豆ノビテ云、出ナカラ
- ツミタル、扇ヲ右、云、上ケル、扇地細年、云、ヒラキ
- 一老ニケラシナト扇持ナラシナガラ、改ヒラキ
- 一サナカラ云、エシトサシ分シテ前へ行角云

- 一正ノ向、扇ト扇カサスヤウニ上、アケテ、扇ヲ
- フシへ、一虫衣ハト左、ニハリ、大小ノ糸ニテ
- 之向、一業平ノヲモカケト井筒ノキハ
- ト行左ノ、甲ノカミテス、キヲ左、押合カル
- マウニシテ、井筒ノ申ヲノゾキ、ヒレバナツカシ
- ヤト強、一我ナカラナツカシヤト、改、へ
- 旧衣ニケラ、トニサリナガラ、シホリ
- 一ボウフトシホリタル、云、シツロシ右ニテサシ
- 女サク右、ニハリ、大毅ノ糸アタリニテ、シボ
- メル花ノト、云、ノ、云、改ノ上、上ゲテヨセ、心モ月
- ヘトリ、面モサゲト、床を、む、云、ヒラキ、改、ヤウニ
- スベシ
- 一ノコリテト、云、云、ハラリト、ヲロシ、面モアゲ
- 氣ヲノバシ、云、一奇ノカ子モト、右ヲウケル
- マウニシテ、アゴヲ右、何、面ヲフセ、左ノ耳ニテ
- カ子ヲ、云、一ホ、ボ、メ、ト、ト、物、子、回、ツ、フ、ミ
- 一アクレバト、云、云、上、ラ、云、ク、ミ、ル、又、云、云、云、改、シ、テ、モ
- 一松ハトサシテ、右、ニ、ハリ、シ、テ、柱、ノ、カ、タ、ム、キ、云、

右ヲウケテシテ柱へ柳子ニツミテノリコ
右ノ女サクニハリ向ヒラキ

一 後ハヤブレテト左ノ袖カエシワキニウケテ
トマル

ヤフレアケニケリ
左

ユウヤシメ縄ノト向ヒ立シテ柱へクツロキ子ギリ
シ年ハ筒井筒ト向ヒ立シテ柱へトメ井筒ノト
流シハリ後ニカクシケリト氣ヲウチ
トリ目ヲトケタラシト後ニサリニヒビテ
入ル

我ナカラナツカシヤトシホリナガラタラシト
後ニサガリボウフトシラリカナガラ右トリ
カシクツロクヤウニシテ向ヒキ後同以
向クレバト系ノ方ニ立シテモ

春景

正メニ向 子方ニテ向ルル 内砂ハト子方
程ト家人トト子方 深山本ノト正メ
極ハ花ニト子方 今ノ傍屋ノト子方
イヤトニカリニトカシガヘル極ニ正メ向也
ハラキラントト正メ極ヲ兄ヤト云互
陰ナリト後見危一行ヲ子方シテノ左リ
袖ヲ引極シテ子方一
名ヲト子方アト一ニサリニサガリト正メ
ユルサセメトシテヲ保ム
程也モノ門ニ互サ仰ニワキ危一行ト正メ
シテ中一行ト正メ 十モニ程ヲト二人
シラル ワキノ詞ニシテ西面
ワキ危ニ程也ト云何シテワキ一何ト
アツト正メシニハラクトワキ一
めノニ春草ト子方ムリ ぬ々ニ小を御ト
ワキ西面ヲ面斗ニテ向 一ワキ西メニ出キヲ

ツキト正メ 一シテ是成ト守也シテ
程也ガトツレ候ス 一シテ正メ向
一子方一 一是如文ハト子方文ヲ知
一足テ表業ガトツレ候スツレトリ後見危
ヘクツロギ フトコロ入小サカサシ入ル
一扇ラヒラキ守ヲノセル文モ正メセル
一シテ子方一 向也ひヤシト二人
シラル ツナガレト子方ムリ
上デハ
ワキ子方引互也正メ向ト正メ
ワキシテ一エシマクシテ 一シテ互角一
女也正メニキ大トリアグラカキル
一葉ヲテラシト二人カニラガム
一カノトヨリトワキ子方引互テル子方
ワキ危一ト正メ 一今タスカルトシテ
一互子方ト向也 一今ノ心ト互右一

廻リシテ柎ノソバニテ左へトリ右へケ
ワキへムキヒラキ子方ムキ中一行ト表ル
西面ムク

ワキ
一輪車ニカカシテ集ルセムト云テ我々小サカ
ツ折来ルニシテ左へツクシテ筒ノ方ムキ
小サカサス

實以上ハト軍へ向 改訂

きてトワキ子方へ酒ヲツクヲケケ
シテへモツク 程ト子方ニ麻ヲ用
ワキへ酒ヲツクシテエモツキ又ワキへ行
下ニ居 サラバソトトワキへ

後心ハト正ナシ 舞ヒヒヤトタツバイニ
之ニ股男舞 四股自ツクシ者

舞ノ多小也上 子代ノ加ケト摺子
フミ大左右サセヒラキ 老木モト
角五太く也リ中ニテカレト云トサシ分

右へ也ル正ナシヒラキ

子方又ハ足ヲト互シテサシ分ルヲリ
シテ柎ノソバへ行左へトリ正ナシ向トニ居

シテ
親子先ヤト西面先へ分下ニ居先ニ居シ
先くシキニ居ノ塔ト二人九ニ居ム

親子トサレシテ柎ノソバニテ摺子トコトニト
フミ太く也リ正ナシヒラキ ワキ正ナシ左ヨリ
摺子ニツ 子方親子先ヤト互入

養徳二年十月四日重信二十ノヤニテテテ

いんむ

ねんむ又い宿ヲカス

面

小面

着付宿

上着座織

扇子

履

はきえ造

座織又キガケ

- ねんむヨに出ス ヲツク、出ル舞臺シテ抱ノ
- スコミサキニトニ居ルねんむ廟ヲ引タクリ右ノ
- ヒサノソバハヲキ狂念入テ廟ヲ見テトリ舞
- 見テ左ノイニテシヨリ名実ヤト信ノイシ
- オロス
- 一オカレノイソツカサシケレト面フセシヨル公持
- 舞上ノ望ヲト面アケテ立
- 面紅染ナレドト石ウケナガラ石出ヒラキ
- 一ワカレシヨリノ袖ノ舞ト正面ニ足申出テモ
- 其マ、キエ又トシヨリナガラ右トトリクツロク
- 一具マ、キエ又ト足申クツロクナガラ左ノイニテシヨリ
- 信又ミテイフヲロシナガラ入テモ

○ナカメシト下ニ居ル ○月を山ニト面
アケル ○又独子ニト面下ケ心持

○屋帳紅ケイト面止ル

○去ニテモト立右ヘトリクワロギ橋掛リ工
キヨキ庭ノ和ニテ正面ヘ向柱ニ右ノキヲカケテソナ
タノモヨトト正面ハルカニ見テ改目以

ユキ中程ニテ ○人心ト正面ムキ

一サルニテモト立 夕べノ穀ハトクヨキシテ柱ノツバハ好
後ヘサカリラシカニトシテ柱ヘモタシ 一具方ノ交
ヨトト正面遠ク見ルヒマリ改目以

○おメテトガシウウムキアトエに六足サカリ
○ラシカニトハレル心持アルベシ

○ソナタノトワキ立シトヨリミテ

○夕暮ノ秋風ト露ニ巻ヘ好

格どりの方ヲ麻ニテサシテモ

○アノ松ヲトミツケ柱ノ方ヲ麻ニテガシ
ふるクツラトサシワレヲトリナガラニ足
出

○我マツ人ヨリト正ニ並シヲトツレヲトシテ

形見ノ庭ト庭ヒラキ風ノ夕ヨリトト

名ラヌモトツラカハ半崩キ

火左右あへウチフミ ○シウ凡トちく也リ

○フレモケニト右ヲウケてく出ヒラキ

○吾ムクヒサレハト柳子六セツフこ右ヘノリ

○世ヲモト正サシ出角トリカサシ左リへ

ト表

也リ中ニテアトへ小也リ左右ウチナ

コミん持者ヘシ

○絛ニカケルトクワロギ 子ヨノ舞 立展

舞ノ姿小也リ上羽 ○モチタル庭ト上

ワキへ出シ麻ヲル ○トル袖モトツカくト

上ヨリニ度目ノ根ニ同有柱ニテドリ

○ソノイロギ又ノト左リ大ク也リシテ

柱ノソバニテ ○月日モト心ヒラキ先へ小也リ

ヒラリ
 ○ 袂凡ハ吹トモトタナヒキ
 ニツニツシテ西面へ出フコトミ
 ○ ラキノ葉ノト西面ノトシ見テ 形テ 右ノ御ヲ引
 四目ノ柳ニ三扇ヲトリ 面ツカヒ見
 ○ ソヨトノト右へ出リ ○ シカノ子ト角丸
 ○ 虫ノ子モトキリト左リへ小サク出リ
 扇ヲ依テ持テ開 ○ アラヨシナヤト
 扇ヲウチ ○ 形兄ノ扇ヨリト扇ヲ右
 出シ見テモ カ 人シヨリ 柳子フミ石ノリ
 一 假ウラオモテ正面向テモ 一人心ナリトサシ各面ツカヒ
 ○ 柳ウラトウチへアケシテ ○ シモテトトミテ
 ○ 人心ナリト正ヨリワキ西へサシ開ク
 ○ 扇トハト正へ出シ出 ○ アハテゾ悉ハト 後(サガリ)
 下ニ扇ナカラシラリ 遠テ 扇メ、こ
 ツハラリトスル

○ 足ハ人ノトツレワキへ向 ○ 形兄社ト西面
 一 扇ヲシテ人ニミスルト扇ヲカクス心ニテ右ウケテモ
 又人ニミスルトフトコロへ入テモ
 ○ 扇トルマモト扇ヲ右へ出シ見テ
 ○ 人ニ見スルト正也 ○ カクバカリトワキへ
 ○ カエラサリシトワキへ ○ 形兄ノ扇トワキへ向
 ワキニソへモナシト扇ヲワキへ後スツレワキ シテノ方へ
 出クル
 ○ トリ出セハト互をトリヒロゲ互をニ持
 西へ出シ出 ○ ホノボノ見レバト扇ヲ出シ依
 見テ ○ 以上ハトヒロゲタル扇ヲ左ニ持
 ワキノ方へ出スホメタル扇ヲワキへ依シ
 ○ シツクメシテトアワセ
 ○ 者ツル扇ト互 シテ持タル扇ヲ見 ○ 何吹セヨト互ツワキ
 ○ ツレゾトシラレトワキへ扇ヲ見セル柳こ
 シテ右へ出リ左扇ヲ右へ持 西へヒラキ

る左ヨリニツ

延享元年 甲子十一月十九日 出陣在儀
つーい

め

朱書ノ形ハ清尚及ニヤ

衣政

^{延享元年}
 シテ面 ^{教盛} ^{孝子} ^{中物} ^{右匠} ^{一总付匠}
^{悉量} ^{々若} ^{又原織} ^{又進角} ^{シテモ}

- 一級付御帯 一学信被 一尾巻 一御紋角子
- 一白大口 一御紋角子
- 一^{延享}エリ白赤 一エリ白ニツ 一エリ白御袴

上より又ト幕上出ルを袴御長袴ヲミハカライテ出
 陣ニ出テ袴を中へ入シテ袖ノサキニテヒラキトスル又
 ヒラカズキユツメリトメテモ 袴袖ノエトヒラキ又ヒラカズキ
 ニ^{延享}正^{延享}ハツ^{延享}テモ 我^{延享}袴^{延享}トワキ^{延享}ムク
 をも^{延享}改^{延享}ト^{延享}ムク^{延享} あ^{延享}多^{延享}か^{延享}ト^{延享}ワキ^{延享}ムク^{延享} 袴^{延享}ノ^{延享}ト
 ワキ^{延享}ニ^{延享}是^{延享}ま^{延享}は^{延享}ろ^{延享}ー^{延享}の^{延享}ト^{延享}ムク^{延享}ヒ^{延享}ラ^{延享}キ^{延享} 袴^{延享}ノ^{延享}ト
 ス^{延享}エ^{延享}ル^{延享}か^{延享}好^{延享}ニ^{延享}ツ^{延享}キ^{延享}切^{延享}ニ^{延享}身^{延享}シ^{延享}也^{延享}ス
 カ^{延享}エ^{延享}シ^{延享}ヨ^{延享}リ^{延享}西^{延享}ニ^{延享}四^{延享}足^{延享}出^{延享}こ^{延享}も^{延享}との^{延享}浮^{延享}世^{延享}ト^{延享}ワキ^{延享}ムク^{延享}
 それ^{延享}と^{延享}ハ^{延享}ト^{延享}西^{延享}ニ^{延享}並^{延享}シ^{延享}カ^{延享}ニ^{延享}西^{延享}か^{延享}出^{延享}ヒ^{延享}ラ^{延享}キ^{延享} 袴^{延享}ノ^{延享}ト
 角^{延享}カ^{延享}ケ^{延享}テ^{延享}ニ^{延享}是^{延享}出^{延享} 袴^{延享}ヲ^{延享}ソ^{延享}ツ^{延享}ト^{延享}左^{延享}リ^{延享}ニ^{延享}テ^{延享}サ^{延享}シ^{延享}ワ^{延享}キ^{延享}ノ^{延享}初^{延享}
 行^{延享}左^{延享}ヲ^{延享}フ^{延享}こ^{延享}は^{延享}左^{延享}リ^{延享}ノ^{延享}袖^{延享}ヲ^{延享}カ^{延享}へ^{延享}左^{延享}リ^{延享}ノ^{延享}腰^{延享}ヲ^{延享}引^{延享}リ^{延享}キ^{延享}シ^{延享}

ナツアトエラミテオニカシバト廊ヲツマミ
タレハ上アゲ面ヲトケタラシト位ニサリを
中程と拂ゆぬト左リヲハラヒ区シテ右ヲハラヒ
左リ友子ヲ組ソリカエリシテトニ飛込刀
控廊をキキ右ニ持 あらそハト互ワキへ向テ
行ワキへヒラキそぐくヤト面ヲトケタラシト
シサリナガラ廊ヲ左ノ肩ノ上へ上ゲ執シカクス
取ニシテ右へ出リ尚ノ前ニテ目付柱へヒラキ
身ハ為人夏の出ト抑子六ツツコ火とけえんト
角へ行先入テト一足ニ花籠ト友ニトワキ
行区ニ早急ガサシテ柱へ行小出リ正ヒラキ
左ノ袖ヲカエシワキ正へムキニ足ツメトナル

かのうキヨニトオキク石ヲユツタリトウケ
それとハ右のれともト面尙シツカニユツタリ
ト出かちらふかぬまうまうトヒラキ 改日め

○ととの浮世ト云か それと右の方トワキへ向
かちらふかぬト云く並し生ラ社ト
ニとウケテ出左リニテサシ改日め

○実ヤ異件ト袖ハラヒナカラ左へ出リテ改日め

亡者ト云ヨリト新ノ通廊ヒラキ互先つ出廊
たりハ物ニ組ツシナカラカエ並ニアサシ廊ツセハ
をカナ目ノ前ヲ前ハ當面ヲトケ既登シ引心物
右名候ヤ略さるト廊を上ラキを左リノコシ引
カゲン 志きりニト面ヲ並し暗のてトトもめア
がらんト面シカカケハ陰ゆ均 いや雨ト廊ヲ
右トトリ互アシゆ飲とよ雲ノ路ノト西へヒラキ
相ニナラヒト三記登サカリサシテ角へ行廊カサシ
上ラミテ一ツ角テ出リテモヨシムラサメト左へ出リ
おりちやれさるるト中ニテ西へニ足從
イデメケシト右へ小サツ出リ後帯と通り

秋巻帯の雲ト大左右シテ出西へ折込ヒラキ
猿竹ニトヒラキダリト角へ行左ノ袖区ニ左ヨリ

ナラス 程明也ヨリ 第巻入 高イッイニワキル
行 シマウギニユシカケル 右面ガシワケコシカケル。

。希ノ為ニケリニコシトル又コシカキ後足丸ニ
御掛トクトイテ 夢中ニト強公何ノ事モセク強ヘシ
実ヤイリハツケ強テヨシアツハルトウキラレハヤト
又女西面ヘ向ヒキリタル心持ニテ 西面ヘムクヘシ

去カ来リテトトツテ去カ後トカヤトワキムク
以方ノ火入ヘトカゴトニ成ル 極ハ情ノ時刻ニシヨ
トワキムキ成 儲モ世後ト又アラタメテワキムキト
コトハル 我世月ト少西面ヲウケル

サリナカラク々々未トワキム 早睡マアサウスルニテ小
ト云時 斥立 扇サシ 経ヲ出シ 左リニ持 湯敷ヲ右ト下リ
西面ムキ 経ヲ二天 経ヒニ 年中ヲニテ 強出ス
早 経ヤト云ヨリ 経ヲサケ成 実ヨクトワキムク
又 斥立ト 西面ガウケムク 実於モシヤノヤノ子ニワキム
チヨトニテ サリナカラト 強ナカラ 依ワキムク
社文ヲト 経ヲ上ニナカラ 西面ムキ 種々 法忍 強ト強ヲ

ヨク又テハ 西面ムキモ 能見セル 抑ニ 右ノ方 依ヨセテニセル
ワキ成 経ヲミル 社文ノ ぬくと 経ヲサケル

五 強シトト 経ヲイタキイノ子ハトワキムキ
唯 後生ト 教サケル 社步切ニ 強ヲま 紀 右面ムキ 成
強 拍 成ル 首 在 雲山 乃 社 強ニ ン 付 西面ムキ 成ル
チカヒニイカテヨリ 教サケ子ムル心持 若フシキヤト 教アケ
クワラリトスル 若 若 強ヤハト 教アケル ステニト 教ウラ
リト上ケル 左リニハト 左リノ 強ヲ 強ヲミル

右ニハト 右ノヒサノ 強教ヲニテ アシヨハノト 互
後ノ世ノト 右ヘ 出リ 大小ノ 強ニテ 右ト下リ 西面ムク
一シテアシヨハノト 互トコシカキ 又シテエコシカケルシテ
大小ノ 強ニテ 西面ムク 強ヲコシカキトル
強久ヤガテト 西面先ヘ 出カノト 出大ロノ 後トリアク
ラカキトニ成 強 強ノト 強ヒラキニテ 強 社 西面
強久モ思ハノト 強ヲサケ成 強 刑ト 強ヲ上ミル
経文アラタニト 強 強 強ヲ子ニシテ 入ニテ 強 強ニト

太刀ノヲチケルヲシカトミテ 毒ニテハト四面ハキ
荒々籠ノト経ヨ見テイメバクハ切ニトクト下
ナカラ遊ヲ巻たりニ指四面ハキ
堅久ハト立ちトリ後見テハクワッ

一物名遠見テ掛ヒタシキルナシウナ馬帽子
白澤巻 祓麻掛 女サカサス 以和ニテ珠紋経ヲ掛ズ
出木ハテ立四面ハキル シテ位ヲハナレルトワキ
ウツニ堅久ハ和ニテハト強トスグニ下ニ抗ニシツク
何ヲカトワキハムリむむツカズニ 畧テハトツツキ
ソレフニユシヤウカクノ内ナカヒト中行四面ハキ
下ニ抗 セウセントシテトワキハ向キ切ニ四面
クセノ中スエズ 我ヲ急ズル時節ノトワキハ
イハシヤ世ト云ハ 堅久メツトクトワキハ切ニ四面
向 然ルニツキコシメシトカレハツツキ
感懐ヲトメカ子トシヨリナカラニテ柱ノ及クワッ

此處ヲアケテト四面 セニカクモナキトワキノ及出
春ライハウツトト云ハキトニ抗ニツツク
種ハ子代ツトワキニマクニ立ク時 麻ヒラキ在ち指
ウケル 花ヲウケケル指外ト四面ハキウケツレハヤメテ
イカニ堅久トワキハムキハツツク
立細シクト云フ上ル 堅久セルト四面
モロフシカ系モト在るノ上トリ取立居ル
ヒラヒヤリマリト箇フクトタツハイニ立居ルサレ
練クワツシ立居居止たなる
酒高十カハノト丈たわ ノトカニテトウチコシ
ワルカヲカト四面ハキ四面ノト立サシ開
松ノ葉ノチリト下ハウケル 二本ノト四面ハキ
並ス 長居ハトワキハムキハシ出四面ハキ
下カリPTハツツキ 夕イシツト立右ハ切りテ
柱ノソハテ四面ハキ 心ノウチツトウケシノ麻ニ
カハニ右ウケ指子ヲヨリニツニテ居

一 道行スキテ 夏中に及ぶそちんあつをへたは
右に通三ぬひテモコシテリ出

一 短ハチ代ソト花の筒トワキシヤリニミラ麻ヒラキ
ウケ花ヲウケたるトミ足ナカラワキニ面ノ皮
出四面下ニ麻テモ
いづみ久ト麻ヲタミキヲツリてさるりめひひ
トムラ上クワリトスベシ

早名ノリニシニ

一 シテフシノリ太カクキト出マクヲハナシアユニナカ
イカニ去るニリヘキ事ノトナシモツテ出テ中ニテ
下ニ麻コシカキモ麻立の合堂ニテサシ極ム

烏帽子折

- 一 シテ 一 麩斗目 一 赤袍 一 小サカ 一 志す出折
- 一 ツツ面 一 差封箱 一 工長衣織
- 一 牛若 一 小子左様 一 差肩腰衣 一 白スロ 一 長縮
- 一 腰帶 一 脇子 一 小サカ 一 太刀ハク
- 一 後シテ 一 腰板 一 織テモ 一 一寸切 一 法被 一 夕至トル
- 一 一面 一 長具 一 腰帶 一 大右刀持 一 長シ双巾
- 一 三丸 一 腰板 一 白大巾 一 ツバギキ 一 腰帶
- 一 白汗巻 一 右カ内人長カ

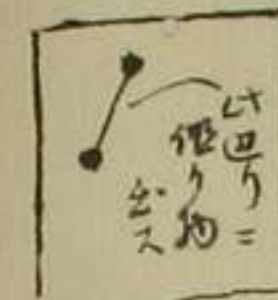
子方仕舞付

一 ヲビ愈々ハ 唯付ヒテ行多トワキ 是是ワレカ又出ん
以由多ヲト差ツトリカウソレ分箇ノ上ワキノ成ニ
立片ル 一 後ト成ワトたりニテナク 一寸切ニヨシロス
約モトトト路ナラシトワキ右ニ大キク出ル 子方モ

ワキノ政(付行)ワキエノ庭へ行子方シテ柵ノワバニ
右トリ西面ハキ出 鏡ノ宿ニト早トキ台カ工ニ
ニ右トリクワキ後見庭へ行トテ荒差又ワキモ
クワクワ 和云ハ何ニテ子方ハ和云入テ子方
立ナリトリ西面向出ルシテ柵ニテ是トメ
唯々ノ子方ヲト強 和云ト思ハルト強テ
右トリクワキ 柵掛リ(行)一ツハキ又イカニト
強へー マク上。シテ唯ニテ流リハソト強出ル
先ハ是ト女右ツリ出ル(と子方ナリトリ)
席見(入)笛ノ上ニ居ルシテ子方ノアトヨリ(大少)
前(行)トテ居子方モトニ居テ柵馬帽子ハ強
イテ長短ハハ幅ヲ取家ト西面 糸ガ花裡ニテハ
者ニト子方 我モ又モコトクト西面
世馬帽子ト子方へ 出羽の國のちカト西面
右シテ目出度ト子方へ 表何事モト西面
おシル馬帽子柵の花ト子方へ 加柳ニ流ツト

云テ立右トリクワキシテ柵ノワバニテ馬帽子ヲ掛
靴ヤカニ西面(出)トテ居ヒモナドナラシテ見テモ
ケシカクト馬帽子ヲ出アケシテ右シテサケ子方ノ
方(出)トテ居馬帽子ヲ子方ニ強キセテ立アトへ
サカリトテ居 子方 更ハバカヲト小サカラキツ方ナリ
ニシテ又ハニテトヲモ子方へ出ス
シテ 更ハ流ツ後スルト子方ノソバへ行カヲナリト強見テ
又ハニテ又ハニテモヨシサ社高ニテト子方ヲ
見テ候ヒハソト立右トリクワキ 柵掛リ(行)
是又イカニト強
ツレ
何事ニテハソト強出ル
シテ 以カヲウテト子方ト見テナンホウ見事ナルト強
ナカラキノソバ(行)カヲキのナリニ流シアトへ
サカリ居 更カヲトリ見テ右ノ又ニテナク
ラシテ見テアラフシキヤト強
ま
々ハト又ワサケシテ(向) トキハ後ハト西面

仲國ノ渡ハカト幕上 誰ニテ渡リルゾト云ナカラ
 公 是ハ宜名ニテト云ト下ニ指 其子ヲツキ
 平依スル 以テ書ヲアタヘヨトワキ 其ヲ持来ル
 附テヨトワキ 右ノキヲツキ 左ニテ 毎ウケトリ
 其ヲ左ニツキ 宜名 毎テト平依スル
 サテサカニテハトヲキテ 右キモ上ケテワキヲミル
 夕夜ハ八月ナク 夜ト云ニ 此ス
 小智ノ局ノルシラメトワキニ向
 此心多ク思右セト 右ノキツキ平依
 ヤガテ出ルヤ 秋ノ夜ト云ニ 向立カニヨリサシト
 舞臺ハ入ニテ 柱ノ先ニテ 急ク心ノユクヘトヒラキ
 カヘシニ 右トトリサフクト 此ニツメテ中入スル
 ワキモ入 作りお出ス 作りお出ス 二人ニテお出ル
 左ヲヒラキツキテモアケズモ 又作りおナシニモ
 此小智ノ局トモ 相合ニ 其局他リヨリ入
 ワキモ入 此トニワキニ 面面向合ル



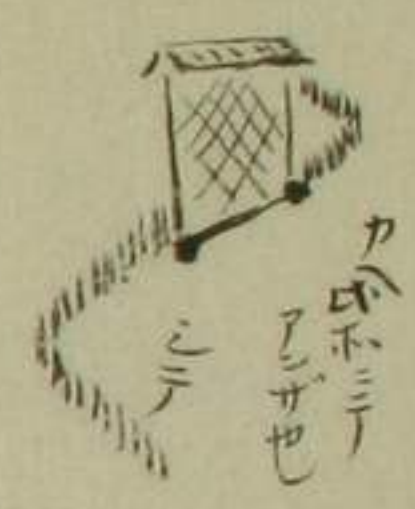
小モ女作りお入 入方ヨリヨセ 地強ノ幕 局ト女ニ
 右ヲツキ下ニ角カケテ 其ル ワキニ面ムキテモ
 相合ニ 女 笛ノ上ヨリ小智ニ 琴ヲノム 小智 向不

一モイ 巾紙ニテ幕ヲ上ケ 右ヲウケ 面ヲ見テ
 身ヲ直シ 歩行ニ 移掛リテ 松ニテヒラキ 身ヲ直シ
 フラ面白ト強 又ヒラカズトメテモ
 ヨルノアユミヨ心セヨト 右ノ腰ヲ引 下ヲミテ
 馬ヲミル心 小廉ナクト 面ヲアケ 身ヲ直シ
 山屋ト右ヲウケ ナカメケルト 面ツカヒナカラ
 右ヨリニ直シ サガノ方ノ 秋ノ室ト 右ヲ
 ヒカヘワキモ 上ノ方ヲ遠ク 上 サコソト正へ
 直シ 名月ニムキヲアゲテトニ 是サガリムチヲ
 上アゲ 右ヲ女ニ引 駒ヲハメト 左ノ足ヲ見ムチヲ
 サゲ 意ガシト 面ヲアゲ 面ニ 是ヲ右ヲヒカヘ
 シツカイ 工井ト正へ直シモシヤト 思ヒト 左ヲ引
 右ヲ直シ 是ノ夜ノ 匣ヲ見ハシ
 室カニコト 幕ヲ見込 出掛 掛リヨリ

踏ヲカケヨセト大小ノ初とつかくト也
又カケヨセトワキ正ノ方へ角カケテツかくト也
ヒカへト正ノ向ニテウビキシテ
ウケトモト面ヲカトケ左リニテモ右ニテモ安心
踏ヒク人ハナカリケリト面ヲアゲ身ヲ垂シ
月ニヤアツカレトト左リトトリ中全行
又後悔ニ系レバト正ノ向右ニテオトトモ踏コフツへト
右ヨリニ足出踏コフツへト右ニテモ九ニテモ
峯ノ尻カト角カケテヒラキ角ノ上ヲ見上
松風カソレカアラヌカトムテ松掛リノ松ヲサ
シニテ柱ハツかくト行ムテヲトケヨクニテ
又ツ又ル人ノ踏コフツへト左リトトリ作ッおノテノ
側へ踏ニ行ガクハ何ゾトキメレバト左リニテ
右ヲ引トクトキメウレシキト面ヲ上身モ
垂シウタカヒモナキト云葉内ヲサウズルニテ
ハトクッロキ教ヲ捨左リトトリ他リおへ向イカニ
行テト云

ツ
メソヤ門ニトトモへ女シキ云トモツレ向伸
ニトカクト立テ他リおノテヲ押アケル
カドサレテハカナフニシト扉ヲ押へト他リおノ
側へ行ヲサへト左ノ向ニテテヲサへ
トモノ女ニ向テ足ハ宜方ノト強
トモ女戸ヲアケ垂シ立セドリえノ花ニ揺ルトキハ
シテ扉ヲサへト左リニテテヲサへ足ハ
宜方ノトワキ花ノ上ヲ見込ミ云ナリ
ウツクナヤト小橋ノ端ヲ他リおツシテ立テテ
サゲ五六足取サガリ他リお向立テ居
ウツクナヤトシテ向面ヲアハセズ
シテ
イ、ヤウタニツマセト小橋ノ方へシカト夕面合せズ
ヒソカニツメへト左リヲ引心ニテ小橋へコトハリノ
ニ足沖降ニ出へタテ後フヤト正面へ垂シ
ヨレサラバトシテ柱ハツロキメ々帯ハト女シキ
正ウケアシテ揺ル左リノヒザカへテモ
一ヨレサラバト取へ女シサカリ他リおノ花後ノ所ニキ面

ウケテ右ノ通りトニ居テモ



アルジハイサシラズト面斗ニテ作りおノ方ヲ見取
面並ス トモ女小櫓一向テ仲國ハ目ニカ、
ラザラシト云ツレモムリ

ツレ
アニリノコトノトワキ面ムリ サラバサ方ト
アハトトモ女一向トモ女立テ出仲國ハ目ニカ
サ方ト云 シテヒガ立トモ女ニ向家テト云
右トトリ居居テハツツロク トモ女モトノ丸ハ

行下ニ居 シテ居居テテ將衣ノ衣ヲ
居居ニトカセ居居入レサセ廊ヲ持世門居居作
ヲメハミテ持テ入ル

シテ
立右トリシテ柱ノ内ハ入小櫓一向目ヲトケ中ハ
出下ニ居テ平伏を居居ヲツキニヨク定ニ

マカセト云

カメシケナクモト廊ヲヒラキ懐中ヨリ文ヲ居
出シニ廊ニノセ左リニ持ッヘハ櫓ノツバハ持行
下ニ居居居ヲトニ居キ居ヲ廊ノ中ハノセ
廊ノカサメ方ヲ小櫓ノ前ハ向ル居居

居居近持テ系テトトミ居サバキヨスル
ヲ、ソレナガラト立居中居居シサリ下ニ居
居居シハハント居居ツツキクリト平伏シテ居
ルナリ 小櫓みヲ居居ニ持イダバキヒラキ
見ル アトサハフキカサケヨリシツリクリニ
居居ツタミ又廊ニノセ右ノワキニツクナリ

シテ
クリニ居居上ケ居居ス 中ニナリシトハ櫓
シテ一向シテモ向居居ツツキ平伏切ニ居居居居
凡ノツテトト小櫓シテ一向シテモ向居居ツツキ
平伏人ノ國トト居居居居ス

イトモカシツキト小櫓シテ一向シテモ向居居ツツキ
平伏 切ニ小櫓みノセ居居居居ハ出シ

カナメノカヲシテ一向ケヲツ
シテ名爲メニ平伏シタルニテ是ニテナリヤト
立小樽ノ前へ行下ニ飛立廟ト歟ヲ左ニ持所
ハ眼ヲシト廟持花ヲ上テ右ノ手ヲツキ平伏
シテ立出ルト立右トリ中へ行角カケテ向
下ニ飛ツレノ儀ノ内ニ廟ヲ下ニツキ歟懐中
シ廟ヲタミ右ニ持小樽ノ方向ニツキ
平伏スルを歟懐中スルトキ歟ヲ右ニ持
廟ヲ下ニツキ也

小樽ノセヨリシテ一向ケルナリ

名残ツトシタヒテ後ルトシホリイハナレナルト
キヲトケ面ヲアケル
シテ

ムカヘノ舟車ノト右ヲ引心ニテ居立
マカガコツ糸ヲメトト廟ヲアケテ後ヲサシ
イエトナゴリノト小樽へ返々ツキ平伏
イエト名残リノ心トテト
トモノ女々麻ヒラキ酌ヲトリシテニツグ

酒毒ヲナシテトシテ廟ヒラキ返々ツキ酒ヲ
ウケ西面ムク トモ女ヲリトリ廟々ニモトノ
庭へ行下ニ飛

一 イエト名残ノ心トテト小樽ニツキ又ヨリシテへ
ツグコトモアリ

シテ
声スミワタルト廟々ニ立月夜ヨシト右へ
てハリ大観ノ前へ行下リハザリハ良男舞
舞ノトメアトへ小廻リ廟面ニカサシコカラシニト
儀 笛ノ音ヲト廟アケケ ヒキトムベキ
ト拍子フミ大左右ニテ出左ヲ引ウチコシ引
カエシニ身ヲナラシ ワレラガ身とモ物思ヒニ
ト角トリストメ立舞フベクモアラ又心ト左へ
大キク廻リシテ柱ノキハニテ
々ハカハリテウレシサヲトワキ正へニ立中へ出
何ニツクニニ度衣ト少樽へ向中ニテ袖
ウチアハセト左右ト引ナカラ袖ノ露ヲハラヒ
下ニ居 西儀ト平伏

イソグ心モト五スグニ面引イサメル約
ニト女シ角カケテ五六足出右ニテトヨト
トメ右ノ側ニ馬鹿心ニテ面斗ニテトヨト右ヲ
見ユラリトサ糸リト右ヨリノリ右紐糸向
ユラリト柳子ニテノリテモ又音ナシ左右上足ヲ又キ一タガ
ルヤ右紐糸向直ニユメヤカニスラノ上格掛リ一タ
糸ギハニテ右トリ直リ直ヒラキ糸向トメ
ツ
アトハルノト小指ハ見ヲクリトニテ
シテ行ヲ女シセテ見ヲクリ
襦スミテ二人入ル

カ

立舞フベクモアラヌ心ト左リノ直リナカラ
扇ヲ懐中シテシテ程ヨリワキ直ノ向ウレ
シサフトニ思斗出 何ニツマシテ衣
ト小指ノ向出申ニテ 袖ヲ合セト左右ト
引ナガラ袖ノ直ヲ左右ヲハラヒ直ノ手ヲ
糸ハサ合セトニ指立 巾着ト手仗シテ

イソグ心モト五スグニ面引イサメル約
角カケテ五六足出右ニテトヨトトメ約ニト
右ノ側ニ馬ノ鹿心ニテ面斗ニテ右ヲトヨト
見ユラリトサ糸リト右ヨリノリ右紐糸向
直シユラリトサ糸リト右ニテアブニニフニ
カケルヤウニ柳子一ツフミ直リニテマカルヤウ
ニ柳子ニテスガリト右紐糸向直ノ向直リ以
直ユラリトノ柳子音ナキ糸向直ノ向直リ
ノ袖直リナリ

ケリト左リトトリハメノ方向ニ是後出区ニ子方
 向 譲スミテ正向 意キト強。子方モ正
 向 行キテ存スルト子方一向子方モミテ
 向 更ヨリ入習一ノ松也ニテ 舞臺ヲ見込
 め分ニ幕内ト云 子方シテト入習リシテノ
 記ニテ是ル正面向ル 相云トカケル
 合外 相云情ノ内結也ト云 正面向
 相云 且前ノ人ノワケリトケト云所相云一向
 狂云カフノ内通りルト云解舞臺ノ入ナガラ
 後見 正ノアタリニ捨ナカラ舞臺ノ入
 子方シテノ記ニツキ舞臺ノ入ワキ一向



如世ニナラフニ

シテ舞臺ノ入ヲ見カケテワキ舞臺ノ入りト強
 是ニトワキ、 サレハコソト正メシ 烟トハナリ又ラシト
 正ノ向ト入ニ是斗出ル ナキ記ニ是ル也ト子方
 向子方モミテ一向 サレハコソト子方モ正面向ワキ舞
 方ヲワケテ是ルニ 是ヲ見テ心ヲ慰メルト舞臺
 持テクル時中へ行ト是テ舞臺ヲ見ニテウケトリ
 正ノ向々トハト強 子方シテト正メシ時ト正メシ
 舞ニシルキ多甲ト多甲シル 月日モカワラヌ舞臺ト
 持名ヲ見 痛ハシヤト面ヲ上 ワスレは是ワ
 ヨシナキト舞臺ヲ見 是切ニ面ヲ上ケ
 ナゲクソ哀ナルト女シヒザルニ 是度ニテ舞臺ヲ
 執ヘアテナクナリ 是スミテ是キツトケ面ヲ上テ是ル
 相見セ友人多甲舞臺ヲキセルニ 是度ノマ
 舞臺キセルニ 是内大小相見ノアイシライアリ
 相見舞テ 唱被ヲ見アラウラメシヤト強

イザ討ト喝被見ニニ是カツコツ見ル

子方シテノミツ見テ立シテノカケケル子方モカケヨリ
シテノ被ニ取テテ取付アレハ右被ニテコツルト信
子方ノトメヲリ 是トメアレハ右被ト信ヲ被テ
被クニ此是シサル 〇子方モシテノシサルヲ被ヲ
ハナシ被ハスニサリシテ向 アラアサニヤト
左ニテシラルナリ被シテ向 信ル ウタテノ人ノト
子方ノ向 實コトハリヤリト云 〇童カメニハト
子方ノ 男ノ姿ト正メシ 恨ミノカキキト子方
ウツシトテトニ是ツル ヨスルヤト信ヲ懐中
シテ子方ノソバへ行子方ノ女ノ女ヲカケ中トリ
カツコツ見ルツレ行 ^{カツコ}被ハ左リキヲカケハテヲ
トリ子方ノ被シ 扇被ナカラシテ被ハクツワグ
子方喝被ニ是ノ初ニ立シテノ被ヲワタスツリ左リ
ニテトリ被ヲ被ニ被テ被ニ喝被ニ被被ヲ
アテ、被ル 秋ノ風ヨリ冷シヤト左ノ被ハ喝被ニ

ツケテ居テ右ノ被ニテニツカツコツウチ

シテカツコツシテ ウテヤノト素ツゴニト
柳子ニツツミ是女右ノリニツ柳子フニアフサ
テコリノトカツコツミ ナク子ヤト被クニ是程
サカサ左リニテシラル 又被ハメヲノトサカリ
カ切ニアトヒラキ ^{テモ}ハラタヤトスエル柳子ニツ
フム又左リニテツツフニテモ ケシタル姿ニ計カテト
正へ四五是女左ニテトメ心ゴトバモ及ハレ又ト柳子
セツフミサ区ヒラキ 不ニカ出是来ルト ^{被柳}
方ヲ見テ子方ノソバへ行ナカラ扇ヲ懐中シ
子方ノ被花被ヲ右ニテトリ左リノキニテ子方ヲ
ノケカツコツノ向ヒバテツ左右ノ方被カツコツへ女ノ被
シアテ被カリ ^{おま}ヒマラ ^{おま}ヒマラ ^{おま}ヒマラ ^{おま}ヒマラ
サ被ハシサリタツハイニテ左右ノトキ右ノサス被ヲ
右ノ二所ニ被 〇ホシ被 〇被考ノコトシ
但女士右被ノ被ハ狂乱ノ被ト云
心持可事ト云

歩切ニシテ柱へクツロキ一府ヲ又キヒラキ拵正へ
向ニシテ出立テ拵ル 世名ノ内年子秋樂ト
チフヨト正へヒラキ 又世名ノ内年子秋樂ト
ヒラキ 初又子世ヤト角一行
兼へテ安穩ニト角トリ足トメ
美水年樂トシツカニ左リへ出リワキ度ニテ
日モステニカタムキ又ト拵セリノ方ヲ見
山ノハラナガメヤリト女シ出雲ノ府シテ見
てるキカヘスト左右ニテニツアヲギナガラ
女シ出トメ右へ小サクマハリ大ノ箭ニテカツラ
ニ 嬉シヤクツツハトカツラニ入へツカくド行
トメ 出フ敵ハチタト一府ノヒラキニテカツラニ足
出ナガラポットリト拵 むヒラキニ一府ノ要ヲツミニカツラノ
表ヲツ、ヨラニウツ
ウタレテ音ヲヤ出スラニト一府ヲトケカツラシカ
トニ 我ニハ晴るく胸ノ烟ト後へシサリユウケニ
ニツニツシテ 又ウタレテ音ヲヤ出スラニト後へ

ニ回足シサリ左リノ手ヲツイト出カツコラ
サシテモ ナミダコソウエナカリケレト
左ニテシホリナカラトニ拵ル 是とナリヤ人ト
一府タニニ手一向 イト一申テサラハトト
面ヲフマ角カケテ向 兼家ヲ又キ多甲ノ
細ラトキ ぬきニテ多甲ヲトリ左ノ方へヲキ
コレとナリヤノ時を遠見シテノ右ノ方へ
出立ヲ拵まりシクナリ
礼堂ト右ノ方ノ出立ヲぬきニテ拵立シテ柱へ
クツロキニ出立ト足トメ四拵ニテ左リへトリ
又立カエリトカツラニニ足出見立テツ
カエリケルト出立ヲぬきニテ既ノ上へ上ケ 出立ノ
トヨリカツラヲ見テ出立ニ出立ヲ右ニテモ
左リニテモ拵右ツウケ拵ニツフミトメル
カエリケル
又啓
礼堂トぬきニテ出立ヲ拵立 礼堂ト拵トニトニ
トニトフミ拵色リへ行 是とジト、是トメは向

一 髪を束ね 大宮を引立宮へ用サレ方
うね

シテツシカエノ装束
度織着流ノ上ニ例次ニテモ 冠帯ヲ不用
天冠石用

一 衣束帛 三ツ手少帛帛ヲ上シツカニ出
女連シテノ被ニ立大長ツシノ被カ出

一 袴 袴入正先へ出 足トメ左リトリニ袴ヲ
ニ 袴ノ方ノ行 袴ノ上リ右トリ正ニ向フコ
カケル ツシ大長ニ袴付ヲミテ右コイエト
ツシト ツキバナヲ少帛帛感湯宮ト強

一 シテ 袴ノ上内 ツシノ松ノ上ニ立ニテ立シテ 袴ノ
上リ膝カケタルヲミテ立 袴ノ上ニ立キワキ正面
向トニ居ルも大長ト向名居ル也

一 何トエシノ國ノカタワラト面斗ニテ大ヘイニ
大長云 大長 袴ノ右ノ方トニ居ル也
イソヒテサシグイサセゆと大長ヲ見テ
居ル 改正ナシ

△ 帝ハ是ヲ穿テト大長 袴ナカラ地ノ衣ニ行へ

一 フシキヤナ 袴ノ上ニ立ニテ 袴ノ上トフミ
ステニト固ヲステ立サリ 袴ハシト立ニテト立
ケイカハツシタルト 袴ノ上ニ立ニテ 袴ノ上トフミ
上リシテ 袴ノ袖ニ付キ 袴ノ上ト立ニテト立
袴ノ上ニ立ニテ 袴ノ上ト立ニテト立
アシザスルナリ ツルキヲ胸ニトワキ 袴ノ
先ヲ胸ニアテルナリ シテ心ヲトケ面モトケ
居ル 袴ノ上ニ立ニテト立

○ ツシ 袴ノ上ニ立ニテト立 アラアサニト立ニテト立

一 イカニケイカトケイカヲ見テモ 又ミズニモ
シシブヨウモタシカニキケトシテヨウヲミテモ
又ミズニモ 先取用見ザルカヨシ

一 イカニクハヨウブニトツレヲ見ル
○ サラバ秘曲ヲトツレ正メシヲウケル

一 花ノ春ヨリシテ移ラツ心肝要ナリ

一 ケイカが扣へタルト面ヲ上ケ後 ヒツキツテ其ノ

袖ニ夜ニキリ、巻サニ立ニ卷ヨリ花トリ

左ヲ引ヒトへ仰ニナリハシカリハハヤク

ユキマクキワと行正へ向左ノ袖カウキ

立テカハルカヨキカ

一 帝又ツルキヲ又イテト後 帝ノワキヨリ鈕ヲ

出ストトリ フタイヘイリケイカヲモシシブ

ヨウモト ワキ花ノ方へ出ワキ花へ引セリ

左リヲフミハ左リヲヒキ

ヤツサキニト鈕ニテニツキルトキ 鈕ト一布ニ

抑子ニツフミ 正正へ並シ

ツチマニニウシナイヲハシニト抑子ニツフミ

ソノフエシタシ右子ヲモト角トリ左リユキ

ワキ花をサシシテ柱へ行小出り西へヒラキ

左ノ袖カエシワキウケ抑子ニツフミトメル

タメシカナ

へイハラトヲトリコエト脇トア合込テ
着ノ右ノ方へ花トリ袴袖へユキテモ

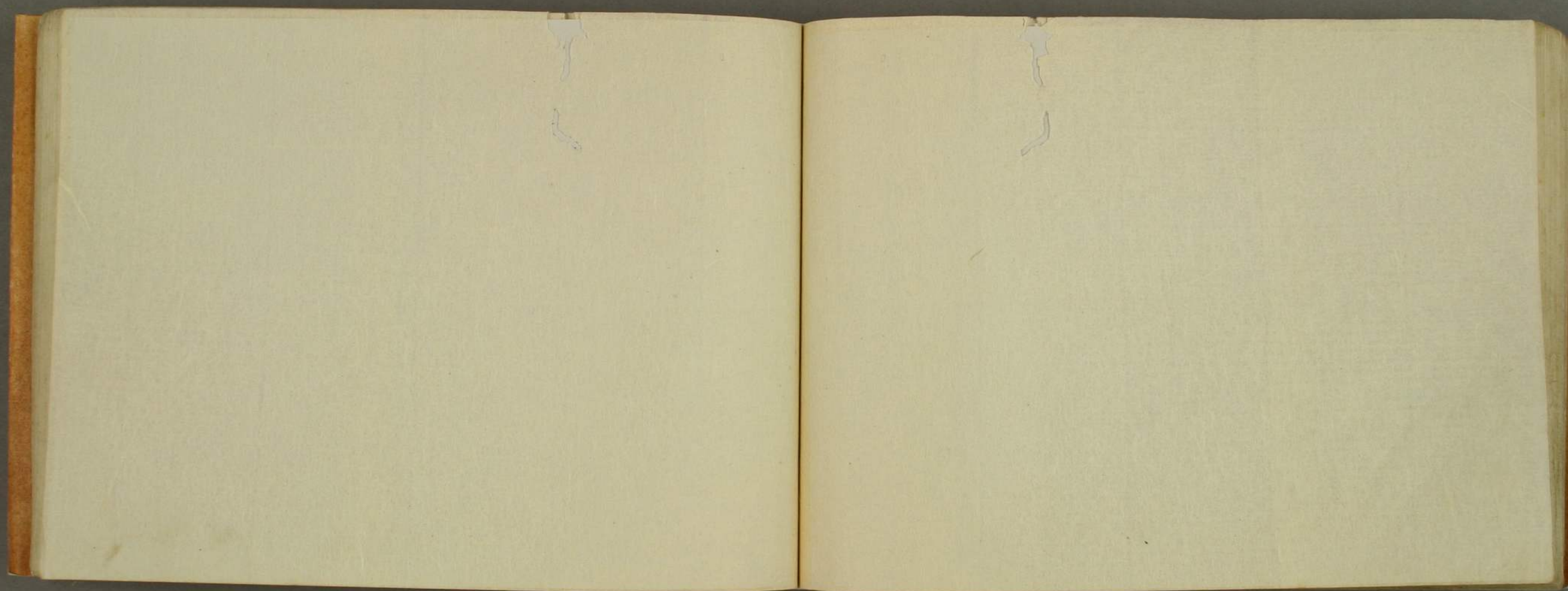
文化十年癸戌九月十八日

沖牟花中奥西條と節清奥の勤

ツレハ着流世ニ例ツ上ニ着ル 天付ナシ麻ヲ
ステニ立サリ結ハントスノ時固ツ檢ズニ立ニ足從
如破同め

セタノヘイハト襦ノ裾ヨリ左ノ脇ノ上ラミル
ヘイハトヲミ上ルハ裾ヲラクノ後ヲモ引ハナドカ
キレサラント裾裾ヨリワキツカミタル袖ヲミ
ボウシニハウニエ、リトワキツレヲミ
此面ヲフセヌクヌ
ケイカハキ、シラデタバクワシ、トワキヲミ
子ムレルガゴトクヤリトワキノ袖タルケシヲ
ソト固態ニテヲサエ ヒツキツテトツイト
左上リ固態ニテワキヲハライノケ
ラドリコエトミヨリ花ヲリワキをノテ行
ワキノ方向左ノ身ヲ引、ワキト入カハリ
ハシカリエ行、ハメノ左ノ裾キハ、行、三メ
ヲハスニ後ロニミテ左ノ袖カウキトニ振ニ
又、鈕ヲ又イテト鈕ヲ後ニヨリカニ
フタイ入、ワキをノテ行、左リヲフミ入
左リ引テヤツサキニキリタ、ヒト左リ、キリ
又右、キリを柳子サシ、忽ニウニサイト正、
ヒラキ、後、エン、タ、を、子、ヲ、モ、ト、柳、子、六、ツ、フ、ミ
改正、出、左、ノ、袖、ヲ、マ、キ、シ、テ、柱、向、シ、テ、柱、ノ、行、小

マハリ正、ヒラキ、左ノ袖カエミ柳子フミトムル



春日新神

服

鶴

融

熊

忠

龜

野

度

春日新神

面 小半厨
阿古父

- 一 冠付小半厨 一ヨリ狩衣
- 一 厨腰帯 一厨髪 一冠鳥帽子
- 一 厨扇子 一厨腰サス 一エリ腰革
- 一 秋帯 右三拍

後シテ
面 黒紙

- 一 厚板厚紙 一伝被 右肩又グ
- 一 紋付腰帯 一帯袋 一就 日巻
- 一 面籠 一神扇 一杖 後サス
- 一 エリコシ 花巻ノローツ

一 七イ羊紙ニテ帯ヲ上右ヲウケ垂シテ出ル
 帯巻ノ内シテ柱ノ辺ニテ足トメ暗花ト襷
 アラタナリト足ニ足ツツロゲル
 小襷サ切ニワキ正面ウケ
 袴ヲナラサヌニ氣色カトニ足分返ニ正面
 ワキヲ見ヤ足ハ梅尾ト襷 ワキ切ニ正メシ
 足ハ伝ニテトワキ サレハ上人ヲハト正メシ

日本ヲサリトワキへ 唯思石トナリありあへト
ニ足 実ト四面 又トワキへ
其上上人ト正メシ 人間ハ申ニトワキへ
心ナキトニ足 二堂ノ森ノト正メシ
凡モフカヌニトワキ正メウケナラシ正へ出
廉とモトヒラキ 又左ニテトメテモ 弁切ニ右ウケ
皆コトノトワキ正へニ足出
膝ヲ折トワキへ向サ出 上人ヲ礼拜トヒラキ
歩切ニ角へ行 カ程ノキトクト角トリ
足トメ 其ノ降去ト左ニ行 ワキヲ見
ワキノ前へ左リヲフミコシ ハテニナノ心ヤト
左ヲ引ワキヲシカトシル
只カヘスノトニツカニシテ柱へ行
袂急シアカメヲワシセトワキへヒラキ 返シニ
中へ行トニ居立ワキノ洞ヲキ 常ヲステ庭

又キナカラフ正面 扇右ニ持サシ儀 後見出
常ヲトリ 油ヲ出ス 今セテワキへ
名取ワキへ 実地看ト正メシ
入庭後天トワキへ 勢急ノ況伝ト居立
ワキヲシカトシ 双林ノト正へ並シ立ワキへ向
物ク寢ニ結多トニ足出 夕シテノ神ノ告ト
ノビテスキク右へワリ シテ柱ニテ
小也リ正へヒラキ 返シニ 申入
又 双林ト正へ並シ立シテ柱へクツワキ物留ク
寢ニ結多トワキへヒラキ 夕シテト右へ
大キクニワリシテ柱ニテ小也リ正へヒラキ
返シニ 申入
後
早苗ニ履歩幕上ウケテ左ヲ引
サシテ是リ出一ノ松ニテヒラク

上人トム子ガシニテワキノ方へ公
 扱入るハト申程へ此区リトニ居立チ扱
 逆ニツキワキヲシカトニテ
 渡天ハイカニト大キクワキノ方へツグワツミ
 扱ニテサシ扱仙治ト立右へハリ
 タツ又ニヤト大小ノ形ニテ正へヒラキ
 居テモくト露御ノカリノ如ク成扱子
 フニ雲ニノリテトサシ正面先へ出右ニテ
 フミトメ 龍女ハ南方ニト治へ此カエリ
 立テ居テ 龍女行ハトノビ格掛ノ方上ヨ見
 龍神ハ後沃ノトトト身ニテ左ヲ引身ヲカエ
 正面ノ下ヲ見テ正面先へ出 扱又テケタテ
 扱上リ扱子フミ 又此アガラズニ
扱子フミテモ
 扱又ケチ居トアトへヒラキ 大蛇トナツテト

ノビ余扱ニテ 天ニムラガリト左ヲ引
 ム子ガシニテ正ノ上ヲ見テ行カリ
 地ニワダカニリテトトヲミソリカエリシテ
 正へ向ハスニシテ柱ノ方へメラクトサカリ
 扱水ヲカエシテトシテ柱ニテ扱区リ正へ向
 トニ居立チ扱ツキ袖カツギスグニ立右
 シウケニ是出扱子ニツフミトムル

ウセニケリ
左 右

竹服

掛糸池ニテモ

一シテ

一後髪半目
一三胸子

一白大口
一紋付腰帶
一ハナシ紐

一後

一平右
一紋付腰帶
一童子
一白袴巻

一白切
一後髪
一童子
一白梅枝

一ニツエリ
一ウエリニテモ

一白梅枝
一後ノ腰ニサス
一ナシニモスル

一一次方ニ後ニテ出ル 常ニ入シテ柱ノ先ニテ左ノ

足ニテトメ左トトリ大紐ノ方向左右左トニ足出
ヌメ次方強地次方ニ正メシヨシトテモト右ウケ
手ノメバチニトニ足出区ニ正メシサレトワキへ
係出ノ方ニト正メシ以花ヲライシトワキへ
別ハ幅ノト正メシ 後ノ梅トハトワキ向ニ足出ル
字ヤメイシヤウノト正メシ 若木ノ花ノトワキへ

今マテモトニ足ツメル 右ヲトメシト正面向ク

ヒラキスエル拍子フミテモ 末ノ世カケテト右

ウケ所ヲステト正メシナラシ出モノ、フノ

トヒラキ ヤメケ心ノト左ニワリ

弓箒ノトシテ柱ノキワニテワキヒラキ返シニ

中ノ行 トニ居クリニ正メシ向 トモ子ノ十留

モトワキへ歩切ニ正面 心ノ花モサキカケヌト

ワキへ歩切ニ正面 四方シカフミテトワキへ

上ハニ正メシ トリ舟モカクヤラシトワキへ歩切ニ

正メシ 下外ニトワキへムク 花ノアルシト正メシ

具カケスヘガトワキへ向 巾身ト居立 一樹ノ

カゲノト正ヘナツシニ 三足程出ヒラキ 鬘宿

梅ノトウエシ見テ 宿ラセトワキへ 我ハ又ト右へ

大キクハハリ 子グラハトワキへヒラキ 世花ヨト

テト正ヘヒラキ 返シニ中入

子ガラハトワキへチヨト向は花ヨト正をへヒラキテモ
ワキへムカズニハ花ヨト花ヲ見ル心ニテ正へ出シ
ヒラキテモ

一 後

一セイを裁少希上出ル舞臺ノ中へ入シテ柵ノ
キワニテヒラキ儘チハツクロツト右ヲウケ
紅はタテヲト正へ出ヒラキ 白丑骨ヲト
殺柳子フミナカラ麻ヒワケ左ヲ引月ヲモ
日ヲモトサシ角ニテキリト上ワリ角トリ
ナウヤノヤシクト麻敷ニアテ左へハリ
シテ柵ノキワニテ小マワリワキへヒラキ
右も必ヤサト正を向ニ麻々ム 今ハ何ヲカト
ワキへ向 身中ノ對面ト出ヒラキ 身ト正メニ
ハクレイニウツリテトワキへ後トヒメトト
ニニ足出 イワントスレバト正をへヒラキ抑ッ

フミカケリ返ワキ正メシへヒラキ儘 アレハ後セヨト
ワキへ面ヨリ向身ヲナス 実くと正メシ
五化ヲト麻ヒラキ カケリトメニ
麻ヒラキテモ 山モシンドラトワキへ
アツ風ノトニ足出 紅エシノハメヲト正をカサシ
マハシヒラキ返シニ殺柳子 エニブニカへルト大左右
ニテ出右へフミコ引 波ヲタテトトヲサシ角出
水ヲカヘシト左リへマワリ中ニテ小返リ正へヒラキ
コハイカニト麻ヲウチアハセ アサニヤトアキラ
カクハ生田ト正メシヲ見テ足出 時モムカシト
立出 梅ノ花トム子サシヒラキ 一校トニ麻ヲ取上ヨリ
ヲロシオリカヘシ引 腋ニサセバト腰へサス仁形
モトヨリト右へマワリ 花カツラト角ヲトリ右ヲ引
右ノキヲ出シ引立ニテ カクレバト左リニハリ中ヨリ
花モ係をモト正スミテ出んノ花モアトへタラシト
サカリナリカツテトユウケニツ
カメキノトワキへ行 是ヲ見テトミツケ柱ノ方

見上ケツレヨリスラくト他りお一行左ヨリ上リ
正面向 階カケル 右袖サトメテ ソレセイヤウト後ズ
トモカクモトワキへ面申ムリ

落兔

一 出羽一 股 幕上出テ松ニテ行カリツユトリナガラ

落兔入 落ハ地ノ方 落ハシテ柱ノキハカサヌラシト
ヒラキタツバイニ股ノ合舞入カハリアリ

子ヨノタメシノト二人をニ人左右ウナフコヒラキ

ミトリノ兔モト兔ヒラキ 控バト落出 行

カリリ タシチヤウノ落モト二人をニサシ右ニハリ

シテノ方ヒラキトニ股 左右ニハカレトニ居ルニ

シテ落兔ノ居ルツ見ル 君モト落兔立ワキノ上ニテモ

笛ノ上ニテモ行ナガラ麻タニ正面向下ニ居ルニ

シテ君モト立立ヨリヲリニ立出ヒラキホッヒト

メツハイ樂 五小也リ左右ウナフコヒラキ

月宮殿ノトス左右ウナフコヒラキ

多くメエナルト出ヒラキ 秋ハ雨ノト右(小サク也リ

角トリ 君ノ被ヲト左袖ヲカツキ左ニワリ

ナガラ袖モドシ中ニテ雲ノ上人トヒラキ

ケイシヤウウイトニツ柳ヲフミ

山川多瓜トサレワケ右ニハリ 舞路ハ中ニテヒラキ

官人カヨナヤウト左右ノ袖ヲニキシテ柱ノツバニテ

小マワリヒラキ右ウケ柳子ニツフコトメル

落兔モシテノアトヨリ入

ホヒト 卷ノ上ニテメツバイシテツレヨリヲリテ
ガクヲ舞テモ

融

シテ
一面 鉄倉
多尉

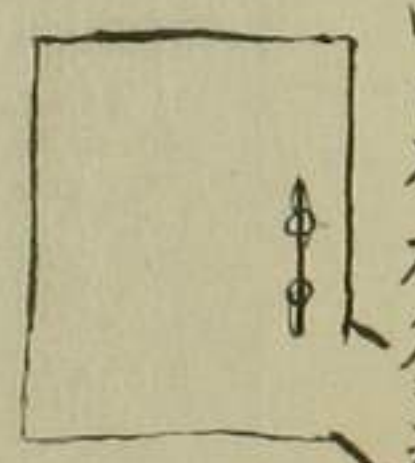
- 一着付 肩平目 一水衣 右ジケ
- 一腰 シノ 一尉 髪
- 一尉 廊下 一ニナイ 夕ダ

後
一面 中折
多尉

- 一差付 肩 一子 へ 一子 へ 一子 へ
- 一冠 シノ 一腰 帯
- 一白正 リ 一ツ 紅 一子 紅

一セイ羊紙中テ出ル 露巻入正メニテ是フミ
トメズ向ニテ月モ早ト遠テ吉
氣多分ト是クツロゲナカラ左右ノ色ニ拵ルツナ
シハナス 遠ナレ衣ヨリ正面へ左ヨリ出ニ是
メニ見也スマウニワキ正メニ向ニナイ竹ノ左ノ方
左リノキヲカケツバヘツナヲヨセ下ニ拵アタメノ
上ヨリ竹ヲ花へ出シ下ニ是トジメヲおあへ向ケル

ソレヨリ左右へトリ右へクワカズグニ立身
マハシ正メ向テモ



サレバ亦トワキへ向 弟思儀ヤト正メ向
アラ何左ナヤトワキへ 融ノ大巨ト正メ
室控カメノトワキへ 冥ト正メニ サレバアレコソト
ワキ正メヲ見ル 融ノ大巨トワキへ ヤ月コソ
出テ右へト系ノ方上ヲ見ル 冥ト月ノト正メ
何ト正メノトワキへ 古人ノ心トニ是 冥ヤト正メ
浦ハノト右ウケ 松風モカ西へ出キリノ一ガキト
ワキ正メニ面ツカヒ見 イザワレモトワキへヒカトコト
ハリ 首ノアトヲト左リニハリ シテ柱ノキハミテ
正メ向居 何物候リ也ト申へ行下ニ拵強リ
レ亦ニト正メアノ難波ノト角ノ方ヲ面ヲテ是
をクヲ見ル 冥ニテ控ヲト正面ムク一坐ハ柱ノト

ワキへ控した正メニ ツラユキモトワキへ 実ヤ
ナカムレバト正メシ 浦サヒシクモト角ノ方ヲをッ
見 流ノ世迄モト正メシ アラムカシト面ヲサゲル
悉シヤクト面ヲスラリト上 ナクバカリナリト
アグラカキ五キニテナリ アラムカシコイシヤ
左ノヒザカヘテモ

サシボ皆ト立シテ柱ノソバヘクツロキワキへ向
先アレニ見ヘタルハト東ノ方ヲミル 以テヨリハトワキへ
極く若相ノ峯ツクキヨリ 辰ノ南ノ方へ三人程ツ
見テ アレコソイフサハト南ノ方迄見
ウツラナクナルトワキヲテヨトミ出ワキノ右ノ袖トリ
コハタ山トワキ正メシノ方ヲトヲク見テ右ノ方ヲ坐シ
サシフシノトキヲ引正メシヲをク見テトモ見ヘ
タリトワキへムキ ナガマル右トトリシテ柱ノ
ソバヘクツロキ左リトトリ正メシ向立辰
内後ジソメツラメトワキへコトハル
アレコソトワキ正メシウケをクミ内後トワキへムキテモ

ウニツケテモト正メシ 中バフケユツトワキ正メシ
少ウケ 尻山モト左リ引ミテをクツ見

。秋モハヤクト西ノ方へ向目ヲトケニ正メシ出尻山
モト左リ引ミテをクツ見モアリ
尻山よりト正メシ ケウニシマウシテヨリ正メシ出
ぬワスレタリトキヲウツ心持ガベシヒサヲウチテモ
ナガお流トワキへコトヘ ヨシヤト流モムモサゲ
先イザヤトダゴへ心ヲツケ右トトリダゴノソバへ行
ト三辰ダゴツカダゲ取方ヒツハリ立左リトトリ
中へ出正メシサキへ出タメバトダゴヲ向へホウリ
出シ想解ヲシツミ右ヲ引 月ヲモトクニモヲモ
サウニ想解ヲノハシ 細ニモ千壇ノト左右ノダゴヲ
見テニキハニトワキノ方へ出流ニシテ右へ名ロキ
ノヤウニマワリシテ柱ヲをク見テ出流ガモリ
タテニキレテト 竹ヲ後口へステ燕ニ入也
一タコカメケ中へ出アツマカラケト右ヲウケ

正メシへ公テモ

一 趣解キヲブラリトサケルカヨシ

タゴノニナイ竹左右ニ引ハルカモ

一 公場中紙吹テ幕上ウケテ垂シ出ル

幕巻入ヒラキ強 融ノ大長トハトツキハムク

我場カニト正メシ アノカキガ橋ノト右ヲウケ

ニ是公 月宮デシノト柳子ニツフミズイブン

ノリウテコミ柳子ニツフミヒラキ 子エフルヤト

出フミフミ雪ヲメグラスト正メシヨリワキ正メシ

ノ上ラサシマハシヒキ サスヤカツラノト角丸

左リへハハリ中ニテフミコミ小ハワリヒラキ

寢ニモト行カリ正メシサシマハシヒラカズニ

足也シワキ庭へをクワミツカクト出

アラ面白ヤト並ニ右トトリトヲ見テシテ柱

ノソバツルト行ナガラ庭ヒラキクニサガラ

トニ指テ並ニ持正メシ向立ウケタリト

柳子ニテ西之公左リへノリフミ アトサガリ

ナガラ庭ヲタミメツバイシ舞ハ辰子舞

ユツタリト舞ヘシ クワロキアリハシキ舞

舞ノトメ小ハハリチヨコミヒラキ短クワロクモ切

ミテ正メシ向 ツレハサイシウニト西ノ方ヲミル

ソノカゲニカクサルト柳子フミ正メシへノリフミ

ヒラキ 月ノアル夜ハト上ヲ見

青陽ノ表ト角へ行トリ カスムイフヘノ

をど山トトツクミ左リへニワリ中ニテ西面

向 カケヲトトヲサレヒラキ 糸トヘタリト左ニテ

柳子一ツ 夕水申ノト柳子フミ左リへ

ノリコミ引ナカラ庭ヲ上へアケツリバリト

下ヲミル 月ノカケヲミル 雲上ノ花名

ハト左リへフミフミ庭ヒタリニ柳子引子ノ

カケトモヲトクトトヲ見マワシ柳子左ニテ

イナリシモト左リへニワリ大ハノ表ニテ小ハハリ

ヒラキ 多ハト左ニテ正ノ上ヲム子サシ公キヲ
 ノバシ ナミニフストトニベタリト指ナガラ
 廊ニテ報カリシ 少トモト廊右(トリ)
 ナガラ立直ニ角トリ多モナキト左リ(トリ)
 中ニテカゲカケタムキテトあ方へソメイワノ
 廊シテ吹方ノト東ノ方見テ
 クモトナリト柳子トコトニトニトト右ノリ
 ハカウイニト正左へ公ナガラ左リヲウケ出
 左ノ袖ヲキキ直ニシテ柱へ行小ニワリヒラキ
 右ウケ柳子ニツワミトメル

一 出端 柳子ニテトメテモ サスヤカツラノト落卷へ
 ハヒカリヲトサシ右ウケ正へ公ヒラキアト若三目シ
 ハカウイニト左ノ袖巻テモ

一 入日ノイニメチカケレハト 六時分ナラハ足ニニウ女
 舞 二辰目ノ若ニノルガヨシ

一 二辰目ヲロシテテ柳子フム正モルガヨシ

一 四辰目柳子ナシをツロガズハ柳子フミテヨシ

悠野

一面 柳井 小面
 一 着付 又ハハクニテモ 一 上着厚織 一 着帯
 一 着 一 ニツエリ 一 ツニ紅柳子
 一 二ツザノ右ノ袂入直

一面 色
 一 着付 一 上着厚織 一 着 同帯
 一文クイナワ仕

一 ワキナノリ

一 ツシ
 一 次方ニ辰ニテ出落卷へ入シテ柱ノソバニテ右ノ足
 トメカ報ノ方へ向ニ直公強 地治方ニ正左向
 アカシツラシテト右ウケニ直公 取ニハヤクトニ
 モトリ正左向テ直公 是ナル内内ガト右ヲ
 ウケル正左向 葉門ヲトツロギ 柳子行
 柳子ト直公ソレノ内内ト云テ後足直ハツ
 ロキ下ニ床
 シテ
 一 アシライニツ 柳子幕上出幕ヲハナレ正メムキ

是トメ草本ハト強

アラホ心モトナヤト西ニニ是出ル

アラホ心モトナヤト立少シ出シテ向池田ト強

何処教トPカトツレ向

是ニハ文ノト文ヲ出シナガラシテクソバ一行

シテニ文ヲ伝ス

シテモアラ晩シヤト女出文ヲトリ正シムキ

文ヲヒロゲ未トクト兄アラ第止ヤトシカトシテ

ハハ文ノ釈モトツレムク 一ツシテハ文ヲ伝シカニサ

カリ船 一ツシテハ上ト正シムク又ハ文ヲモト文ヲ

見テタミ 西トニラトツレムク

ハ方々来リゆト入浴リ 常處入ツレシテノ

アトヨリ入シテノ後ロニ立船 シテ常處入

ワキツレ向 唯カ伝リト強 ワキツレ立向ヲ

内Pゆト云テ正シムク 以方ハホ系リゆト云テ

ワキト向カ出下ニ船 ヲタニP上ト強

文ヲノボセテト文ヲ言ト兄ヒシナウト文ヲ

先達立ワキハ見セル概ニスル 立た分一臣出下ニ強

立ソレニテタカラカニト下ニトクト船正シムキ

文ヲヒラキ道ヲ見テワレ分初メ見カニ左リ

ノキヲ左リノヒザノ上ノセテヨムニ

はを毛 一も名のうらひはうら一度

兄まのせ 友をゆへとよ

おぬまのうらむわのありとゆへ

いふく 兄まのうらむわのありとゆへ

耳泉殿此春の夜乃ゆ先心をそそく

瑤山ま乃秋の夜乃舟をこり

末世一代あまの出来し生死乃わさそを

三月の月をみしとく何とやん

は春ハ

三月の月をみしとく何とやん

は春ハ

○出の
年少皇儲の朽木極こきぎの

○あつ
まらまらとんとんの

○あつ
老姑嘗ああのむむのむむのむむあり

○あつ
唯志あへくくハハトトヨヨククヤヤウウヨヨヤヤシシ

○あつ
志りあ此このの暇あをを給あてあてあ度あまあみあくあ

○あつ
さあつあたあるあ親子あハあ一世あ給あ中あなるあふ

○あつ
ああつあのあ一あ世あのあああのあ給あずあハ

○あつ
まらまらとんとんの

文右し通ヨムベキヨシ元章外伝

只色あくあモトあ初あメあハあヨあシあカあハあサあズあニあ年あ文あトあスあグあニ

書トムとヨミツケテモヨシ 予ヨリヨシカヘシテモ

ソモあハあ予あトあハあトあ予あノあアルあ所あヲあ子あシあ入あテあ見あル

カ切あニあタあミあ左あリあノあワあキあニあ直あアあトあクあワあラあリあトあナル

振ニスル

文ヲヨシシイツレワキノツキニトニ指

ヨシあトあ事あフあソあトあ面あヲあサあケあ思あヒあマルあハあ持

々あハあのあ柳あニあシあハあトあワあキあムあク

ナガあキあワあカあレあトあナあリあヤあセあントあ左あリあノあチあニあテあナあク

スあスあムあシあハあトあ予あヨあトあワあキあヲあ見あテあ 心あハあサあキあニあト

立 是あヨあハあ車あノあトあ車あノあ方あ行あ車あニあ左あヨあリあノあル

名あモあ情あキあトあ強 名あ依あトあテあモあトあ左あリあノあ方あヲあ見あク

スあル 予あツあカあシあヤあトあ左あニあテあナあキあ 正あニあムあク

春あセあニあトあ正あニあクあワあラあリあトあスあル

實あノあトあカあナあルあトあ向あヲあ見あテあニあ是

をあ若あ男あ女あトあ角あノあ方あヲあ面あヨあリあ先あヲあ見あセあス

雲カト見ヘテトケテ正ニ見也ス

ナニヲ、春ノトニ足出テモ公スミモ

実ヲソロシヤト角ノ方ヲミル ケムリノ糸モト四ハ

教カリ堂ハト左リヲウケシカト足テニ足

出テモ 其タラチ子ト云ハシ 車ヤドリト角ノ

方足テるトバメト云ハシヲサツト足也

寢ヨリト面サゲシサリニ左リノ足ヨリ公

アトヘニ足履サガリスグニ中へ行云ハシ公

由名ニトトニ床母ノキセイヲサント云ハシヲ

并ニ襦色ニクワリトシテ床

シテノ車ニリヲリ互車ノ後ロニ立床 又車ヨリ

シテノヲリヲリツレモ破シサリニサガリ

シテノアトヨリ中へ行シテノ後ロニ立る程ヲ

立下ニ床

ワキツレ

ツレハ公キめクニ能敷ニハト云ヲリツレ軍

ツレハ公キハト云テ立シテノ右ノ方ノ

ソバへ行ケタニハト云

シテ 何トハヤトツレハ向 サス糸ハト立ツレモ立

シテハ先ノ留ハノ上へ行下ニ床

シテハソレヨリシテ柱ノソバへ行ワキ云ハシ

目ノ足付ヨリト強 義面白ノト云ハシ

何トテトワキハ公キ 実ヤ思ヒト北ノ方ニ足履

公 色介ニトナキナカラ云ハシ向ト下ニ床ナゲキ

テモト左ノ目ヲナク ハシバシランノシノ字ニクワ

ラリト立キヲバヤシト云ハシサシ大出下ガハラト

ワキ正面ノ中ツクワリト足也ス

廊ヒラキ上ノ廊 大左右大非ト左リへ行

カスミト物子ニツクシテ柱ノ右へ行シナモヲナ

ジト云ハシ先ノウチヨミヒラキイナリノ山ノト

正ニ云ハシヨクサシハシヒラキ 昔ヨリシト

右ニワリ又花ノ春ハトサシテ角へ行カサニ

左ニワリ中ニテ左右ハシ云ハシト云

山ノ名ノト西ハ公 花ノ名トヒラキ 床キナサ

ケヲトシテ柱ノ方クツワキ人マ知ルト廊ニテ

酒ヲクミワキノ方へ出 中ニテワラハヲシヤクニ
来リフミヒラキトニ疾ニ 浴キナサケヲト
正メシキナカフ扇スボメニ格カリ(スラク
行を空仰リ)兄也ニ病愈(入シテ柱ノソバニテ
サシ舞ニテラス 本屋中ノ舞

舞ノトノ致(小ワリワキ正メシキ見也)をゆく
ワキ(ムリ) 実ト正メムリ 乱心ナノト抑子
ニツフミ出右(ノリ)ヨミ 真面ノトヨクサセ角(ワ
フルハト扇カサシ上ヲ見テナミダカトんヲトケ
左(小サクニワリ)中ニテ上ヲミマハシナカラ扇
左リ(トトリ)地盤ノ方へ出扇ニテ花ノナルツ
ウケル也ニテ正メ先へ出ニテルヲト扇ヲトケ
ミテ人ヤアルトナキナガラ右(ワリ)中(行)下(疾)テ
扇ニアル花ヲ花(アケル)也ニテ扇ヲタメ(ミ
クワリトシテツレヨリ)奇ヲ思ヒ出シタル
也ニシテカシガエ左リノ袖ヨリタメザクヲ全シ
能ノバシ名テソレハ扇ヲ舞ニシテ曇ヲツケ
ルマ子ヲシテソレハタメザクヲミテ一クダリ

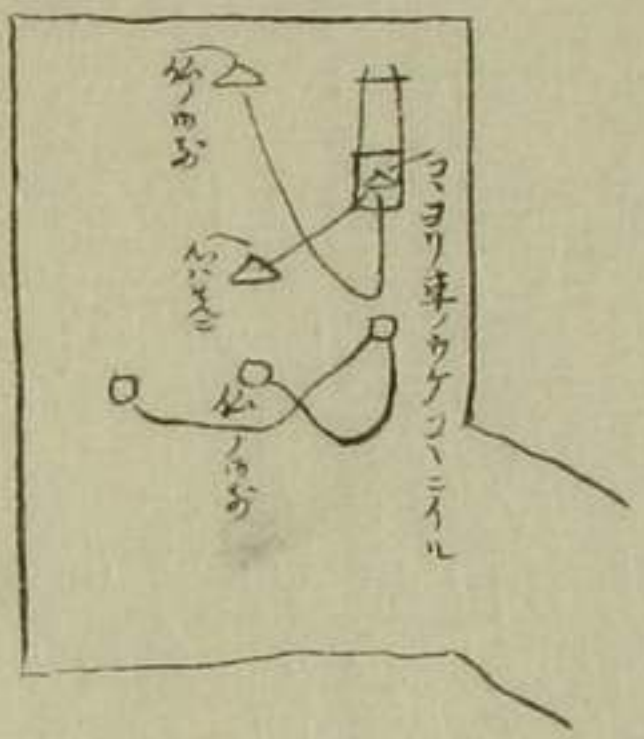
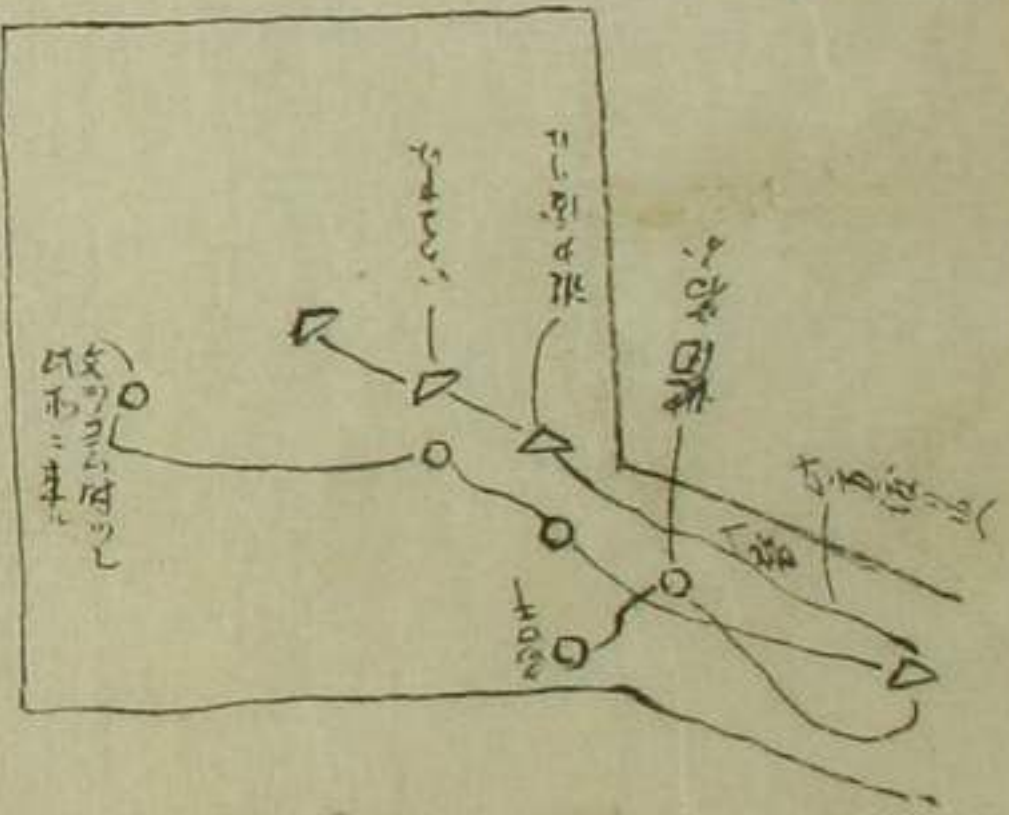
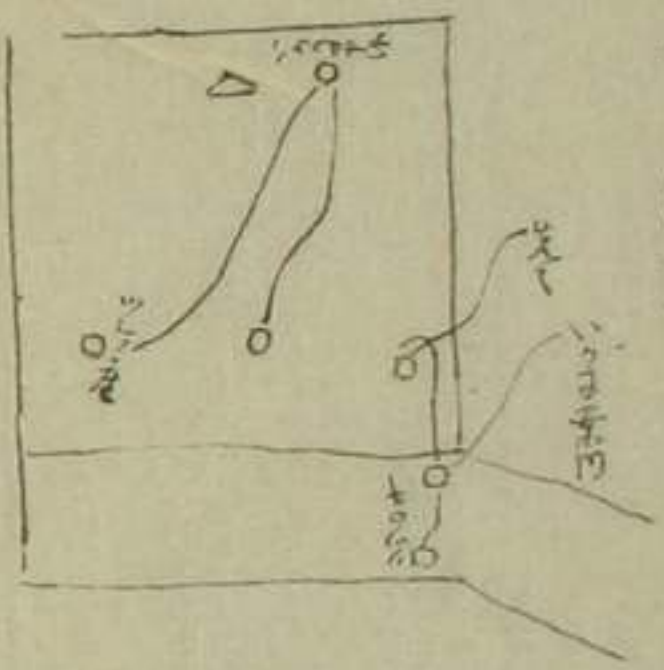
去扇ヒロゲ左リニ格カレタメザクヲノセワキ
ノ前(行)下(疾)テワキ(タメ)ザクヲ俯シス
亦(カ)エリナレシトナキナガラ右(ニ)足ヲサ
ガリトニ疾 何(何)トハヤトワキ(向)せ流シシ
ヤト正メシキ 足(足)観者ノトヲガシ

是(是)ナリヤトクワリトスル カリテ致ニトワキ
向 唯(唯)ま(ま)ニト親ツサケ イウツケノ名ガ
ナリト心(心)ニテ之(之)も強サニテトシテ柱ノ方へ
クツロギナガラ扇ヒラキ(笑)ノ(元)ガシトワキノ
方(方)ツル(ツ)ト出 中(中)程ニテアケユクアトノト
をツツマイロノ扇シテ 花ヲトサシ角(角)行
ミスツルト扇カサシ左リ(小)サクニハリツレハ
サシシテ柱ノソバエ行 右(右)ニワリ正メシ(ヒ)ラキ
出ル抑子ニツ

一 格カリニテスル時

扇カサシテト格カリ(ス)ラ(ク)行 中(中)程ニテ
笑ノ(元)ガシモト又(又)扇(扇)ニ左リ(小)ワリ
一(一)松ノ(元)ガシニテ(以)以(以)致ノトソマイロノ扇をツ

これ
右に道標ありニテモスル



右の序

一面 鎧倉
第尉

- 一 着身目
- 一 水衣
- 一 厨脇帯
- 一 厨脇サス
- 一 左平帯
- 一 右三杖

一面 袴
中持

- 一 着付厚織
- 一 大口
- 一 学法被
- 一 エツエリ
- 一 袷籠
- 一 右ノ後口
- 一 袷
- 一 紋付腰帯
- 一 右刀
- 一 尾巻
- 一 袷籠
- 一 白押花

一 一セイ一服

海士ノヨビ

浦山カケテト右ラクワラリウケ

子ゾトヲキトニミクワゲル 又ト右ラウケル
コトサヲト正メシ 又ビキノ字ニツエツキ左ヨリ
四足全取メタキドニトヌノハ花ヲ全シテ右ノ
ミラヒキトニ花ヲトニミクハ向ラサレトオガミ
カエラシトツエトリツキ互右ノクワキエノ内行
正メシ向サシトワチ、アマナラハト正メシ

ソモア人トワキハ 実ニ足ハト正メシ
人ヲトマレニトワキハ シバト云おノト正メシ
塔キノタノニト左ヨリ正メシ出 アーリニシロカ
ナルトワキハムキヨ正メシ出 実ヤスノ浦トワキ
正メシ一面ヲツカウ ヲシ花ニト角ト正メシ出
ミ子ノ山頂ト上ラ見テ花ヲ着ツキ左ノキヲカケム子
アテ足テモ フトコソト正メシナカラ左リハワリ
シテ花ノソバニテ正メシ向 浦凡ニト右ノ方ハ
ユツタリト面ツカイ山ノ極モト上ラ見アゲ
一山ノ極モト上ラ見花ヲム子ニアアテ足テナルモノ
フト心ヲトケトワキル

ウタテヤナトワキハムク 実ニ足ハト正メシ
ナガメシ人ハト右ラ坂引 以コケノトト舞臺ノ
先ノトワキル 浦ハシヤト面上ル 山頂ハト
ワキハシロカニト正メシ出 行クレテト正メシ
右方ト正メシ人ハトワキハムク コハツモト正メシ
アルジノ人トワキハムク正メシ出 名モ右方ノト申ハ
出 花ノウテナニトト正メシ出 ツエステテ扇モツ

後見ツエトル 名モ右方ト正メシ 山頂ニト正メシト
ワキハムク 正メシ花ヲリトワキヲシカトミテ正メシ
心ヲ 浦レリトノトノ字ニスガニ正メシ右ハ右ワキ
正メシト左リトワキハムク正メシ出 コトツテト正メシ
花ノカゲニト右ハ右ワリ正メシハシラキ 申入
申入正メシハシラキ

後

一セイニ足ヲ正メシ 実ニ足ハト正メシ
ナラシハツカシヤト正メシ サムル心ハトナラシテモ
ウツリカハリテトワキハムク サナキタニト正メシ
正メシノ中ノオナリト正メシサカル
サレドモトクワリトナラシ 山頂ハ右内ニトワキハ
正メシ物正メシト申ハシカトワキハムクコトハリ正メシ出
スノ浦凡モト角カケテクワリト正メシハシラク
実ヤ和奇ノ家ニ生シト申ハシカ 水ツテトワキハムク
申ハシ正メシ向 年ハ長永ノト正メシ出シ時ナレト
正メシ正メシハシラキ サモイツガハシカリシト正メシハシラク

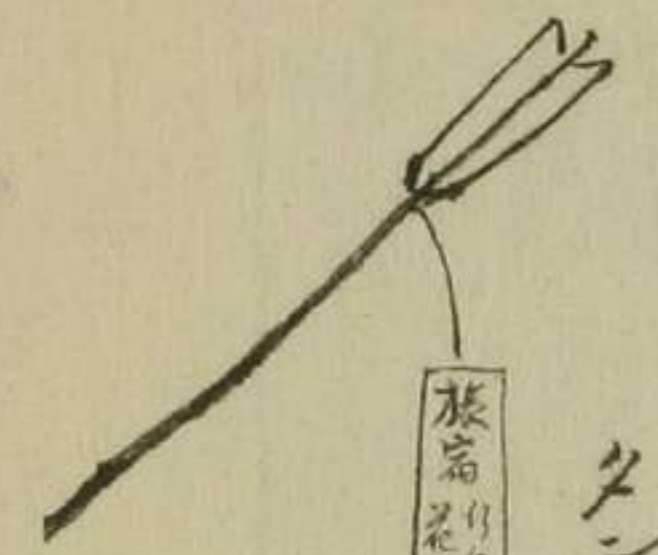
大キクヒラキスエル物子ニツチ切ニ西ニ身ヲナラス
ムノ死カト右トリクワキ格カリノ行旅ニシテ
キツ子川ヨリト正ニムキ出ニ身ノ重ヲトヒキキ
ワキ向テモノヅミタリヌレバト角トリ又ラセシ
ニト左リトバリワキヲヨリシテ柁ノワバノ行
フニフミコトバリシテ正ニムヘヒラキ

係出ノスミトコロ平家ノト右ノフミコト袖カニシ
左右ウテフミヒラク サル程ニノ谷ノト右トトリ
格掛ノ行ナガラ扇ヒロゲ行ニチクト露露
内ニ正ニムキヲシカト足テア松ニ正ニムキ海上ニ
ウカムトソメイワノ麻シテ正ニムキ面をクワカウ
我モ母ニト右ヨリ露露入ノキヲ匹ツカクト
行後ロヲ足レバト格掛ノ方ヲフリムキシカト足テ
ムサシノ風ノト身ヲナラシ 六セ露ニテトシテ柁ノ
ツバとツカクト行 是コソト正ニムキ出カク手
経ヲト角ニテ正ニムキモ子名取ニシテ左リト牙
トバリ 正ニムキト角ノ方ヲムキ左ノ袖をムツト
クミト左リヲ引クニソリカエリドウトヲテト

トニ唐 彼正ニムキヲト死カリトニ左リノキニテ

トニ唐 彼正ニムキヲト死カリトニ左リノキニテ
ヲサハカニムキヲカケシト右カニ右ノムキカケル
右ノカイナヲカヲトセバト右ノキステ
正ニムキヲトツテナゲノケトワキ危ノ方ヲナゲ
アトアグラカク ソコノキ後ヘト正ニムキ面ヲカウ
正ニムキをカヲト右ノムキカ又クニ子ヲスル
ツイニトウエハアゲ 正ニムキト面サゲニ解子カス
正ニムキト正ニムキニ痛ハシヤト正ニムキサガリ
正ニムキカヒヲ足レバト正ニムキ正ニムキ正ニムキ
晴雨ソカヨウトワキ正ニムキ正ニムキ正ニムキ正ニムキ
足テカヨウト又死カヒツ足テ正ニムキ正ニムキ正ニムキ
ムア取正ハト正ニムキ正ニムキ正ニムキ正ニムキ正ニムキ
後ロニアル矢ヲ又キ格ワキ正ニムキ正ニムキ正ニムキ正ニムキ
サス取ニシテ正ニムキ正ニムキ正ニムキ正ニムキ正ニムキ
足テ行クレテト取子ニツフミノリ右ノフミコト
ソレヨシハナシ 角トリ正ニムキ正ニムキ正ニムキ正ニムキ
シテ柁ノツバニテ先ノ小也リシテ又矢ニテサス取ニ
シテ正ニムキシヤクノ目ヲ付左リノフミコト正ニムキシヤクヲ
正ニムキ正ニムキ正ニムキ正ニムキ正ニムキ正ニムキ正ニムキ

右ノコシラ引サゲテサテハウタガヒトサシ
 ワケ右ノ小サクニワリ云々一ヒラキ 字ヘヒサツ
 一ノカミト一ノト矢トウチ各モスグニ矢ヲ檢
 トニ一ノナガラシラル 両所ハ花ノトワキ一ノ向
 一ノ扇ヒロゲエワキノ方ニ日ヲクラヒトトメサリ
 ヒラキ イハント右ノノリコトト
 花ハ子ニト云々ヘスグニモ身ニテ出下ノ方ヲム子
 カシカエルナリト云々ハヤク心ヲツケ右ノハリシテ程ノ
 ソバニテ云々ムキ 亦カケヲクビノトソメイワ
 ノ一ノ扇シハテモ又タビヒラキテモ 花コソアルジト
 一ノ正面前ウケタル柳子ニツ



振寄
 花
 一
 一

タシザクヨミヤウを何モ書テハナシ

